

令和 6 年度

若者アンケート実施結果

報 告 書

令和 7 年 3 月

鹿角市総務部政策企画課総合戦略室

目 次

Ⅰ	実施概要	3
Ⅱ	回収状況	4
Ⅲ	設問別集計結果	6
1	定住意識について	6
2	鹿角市の魅力と課題について	12
3	若者活躍促進について	18
4	自由記載（市に求めることや期待すること）	36
資料	令和 6 年度若者アンケート回答票	62

I 実施概要

1 実施目的

次代を担う若者の将来に対する意識や市政に対する考え方などを把握し、その結果や意見を第7次総合計画後期基本計画（令和8年度～12年度）に反映することを目的とします。

2 設問構成

項目	設問
1. 属性	年齢、性別、地区、居住年数、職業、家族構成の把握
2. 定住意識	定住意向率、転出意向率の把握
3. 鹿角市の魅力と課題	愛着、誇りの把握
4. 若者の活躍促進	若者の意見反映に対する認識の把握 市政に対する意見表明意向の把握 日常使用する情報収集ツールの把握 若者の居場所の把握 鹿角を良くするためにどのような行動をしたいか
5. 自由記載	市に求めることや期待すること

3 実施期間

令和6年10月30日（水）～12月1日（日）まで

4 実施対象

令和6年10月1日時点で住民基本台帳に登録されている方のうち、無作為によって抽出した高校生から39歳までの市民900人。抽出にあたっては性別、年齢、地域条件を考慮し均衡を図ったほか、令和6年度までの市民アンケート及び（仮称）鹿角市子ども計画策定に係る鹿角市子ども・若者の意識行動に関する調査対象者を除いています。

5 実施方法

- （1）配付 自治会長及び広報等配布員による配付（一部郵送）
- （2）回収 郵便（受取人払い）による回収及びインターネット回答による受付

II 回収状況

1 回収率

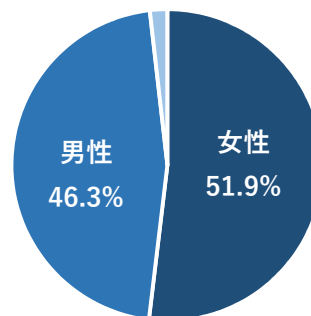
44.1% (397 人／900 人)

2 回答者の属性

市民アンケートの属性別の対象者数、回答者数及び回収率は次のとおりです。構成比¹は、その区分の対象者（回答者）が全対象者（回答者）のうち何％を占めているかを表しています。回収率²は、その区分の対象者数のうち何％³が回答を寄せたかを表しています。

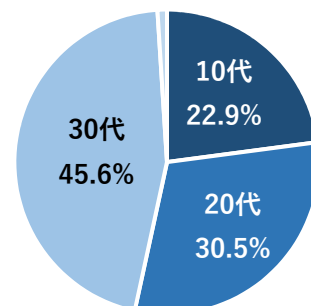
(1) 男女別

区分	対象者数		回答者数		回収率
	人数	構成比	人数	構成比	
女 性	399	44.3%	206	51.9%	51.6%
男 性	501	55.7%	184	46.3%	36.7%
無回答	-	-	7	1.8%	-
計	900	100%	397	100%	44.1%



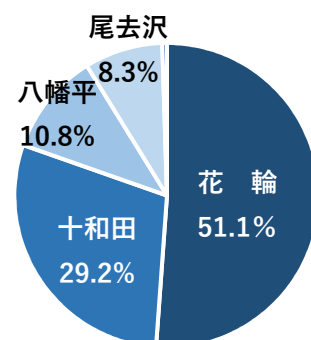
(2) 年代別

区分	対象者数		回答者数		回収率
	人数	構成比	人数	構成比	
10 代	193	21.4%	91	22.9%	47.2%
20 代	310	34.4%	121	30.5%	39.0%
30 代	397	44.1%	181	45.6%	45.6%
無回答	-	-	4	1.0%	-
計	900	100%	397	100%	44.1%



(3) 地区別

区分	対象者数		回答者数		回収率
	人数	構成比	人数	構成比	
花 輪	460	51.1%	203	51.1%	44.1%
十和田	284	31.6%	116	29.2%	40.9%
八幡平	94	10.4%	43	10.8%	45.7%
尾去沢	62	6.9%	33	8.3%	53.2%
無回答	-	-	2	0.5%	-
計	900	100%	397	100%	44.1%



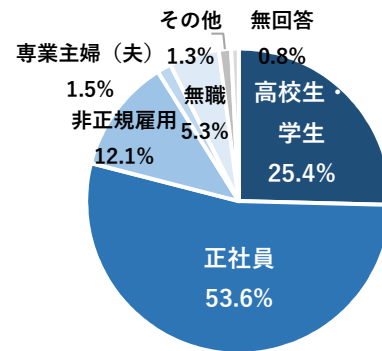
¹ 構成比 = その区分に属する対象者数（回答者数）÷ 全対象者数（全回答者数）

² 回収率 = その区分に属する回答者数 ÷ その区分に属する対象者数

³ 各設問における項目選択の割合（％）は、四捨五入の関係で合計が 100％にならない場合があります。

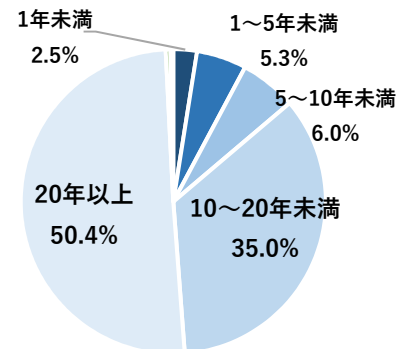
(4) 職業別

区分	回答者数	
	人数	構成比
高校生・学生	101	25.4%
正社員（自営業を含む）	213	53.6%
非正規雇用（パート・アルバイト）	48	12.1%
専業主婦（夫）	6	1.5%
無職（求職中の人を含む）	21	5.3%
その他	5	1.3%
無回答	3	0.8%
計	397	100%



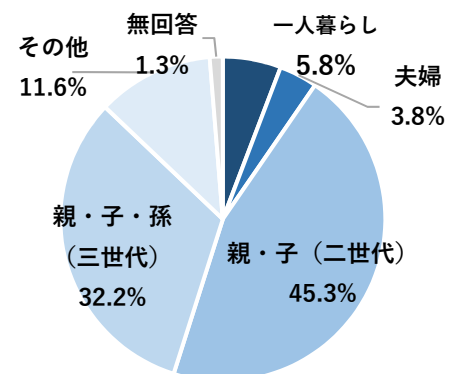
(5) 居住年数別

区分	回答者数	
	人数	構成比
1年未満	10	2.5%
1～5年未満	21	5.3%
5～10年未満	24	6.0%
10～20年未満	139	35.0%
20年以上	200	50.4%
該当しない	2	0.5%
無回答	1	0.3%
計	397	100%



(6) 家族構成別

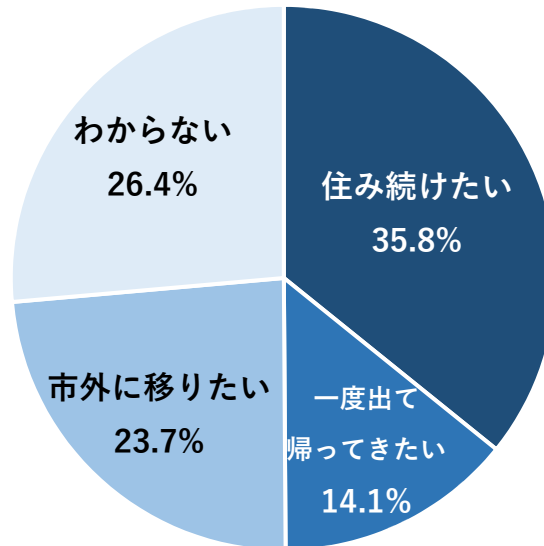
区分	回答者数	
	人数	構成比
一人暮らし	23	5.8%
夫婦	15	3.8%
親・子（二世代）	180	45.3%
親・子・孫（三世代）	128	32.2%
その他	46	11.6%
無回答	5	1.3%
計	397	100%



Ⅲ 設問別集計結果

1. 定住意識について

問7 あなたは今後、鹿角市に住み続けたいと思いますか。(n=397)



- 定住意向をみると、「住み続けたい」が 35.8%、「一度出て帰ってきたい」が 14.1%で、定住意向率*は 49.9%である。
- 一方で、「市外に移りたい」が 23.7%で、「わからない」が 26.4%であった。

*定住意向率 = 「住み続けたい」 + 「一度出て帰ってきたい」を合わせた率

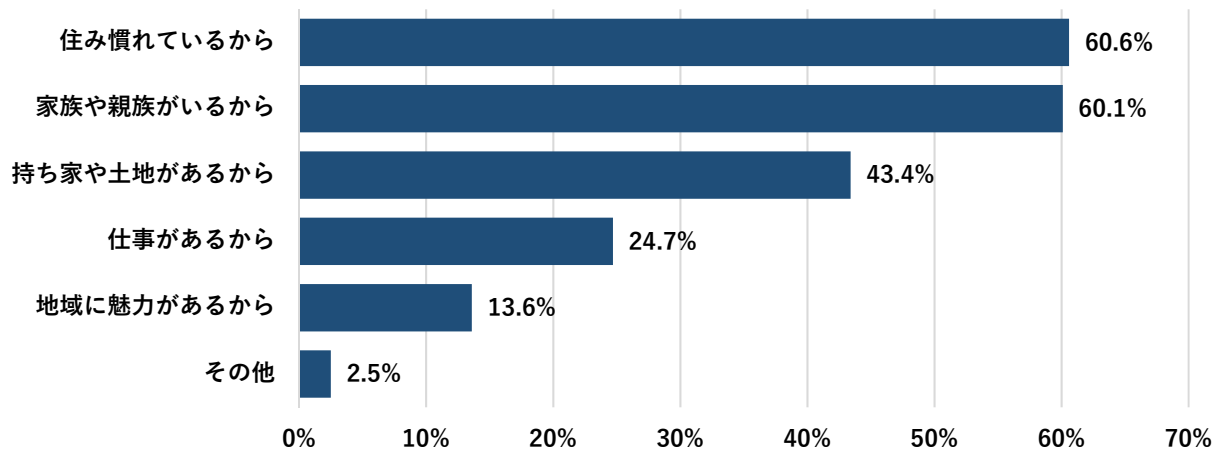
属性別特徴

- 性別でみると、「住み続けたい」と回答した方は女性が男性より 3.5 ポイント高く、若干ではあるが「女性」の定住意識が「男性」より高い結果となった。
- 年齢別でみると、「10 代」では「住み続けたい」が 12.1%で最も低いが、「一度出て帰ってきたい」が 39.6%と定住意向率は 51.7%となっている。「20 代」では「住み続けたい」が 34.7%、「一度出て帰ってきたい」が 10.7%と定住意向率は 45.4%と最も低くなっている。
- 地区別では、「住み続けたい」と回答した割合は、「八幡平地区」が最も高く、「十和田地区」が最も低い。定住意向率では、「花輪地区」が最も高く、「尾去沢地区」は「市外に移りたい」と回答した割合が他地区に比べて高く、最も低い結果となった。
- 職業別でみると、「正社員」の定住意向率が最も高く、「パート・アルバイト」の定住意向率が最も低くなっている。
- 家族構成別では、定住意向率は「夫婦（2 人）」が最も高く、「一人暮らし」と「親・子（二世帯）」が相対的に低くなっているほか、「市外に移りたい」と回答した割合が高い。

(属性別)

		0%	25%	50%	75%	100%
全体	項目	住み続けたい	一度出て 帰ってきたい	市外に移りたい	わからない	
	全体(n=397)	35.8%	14.1%	23.7%	26.4%	
性別	女性(n=206)	38.3%	12.8%	24.4%	24.5%	
	男性(n=184)	34.8%	14.8%	23.3%	27.1%	
	その他(n= 7)	28.6%	14.3%	57.1%		
年齢別	10代(n= 91)	12.1%	39.6%	31.9%	16.4%	
	20代(n=121)	34.7%	10.7%	27.3%	27.3%	
	30代(n=181)	48.1%	3.9%	17.6%	30.4%	
地区別	花輪(n=203)	36.9%	14.8%	24.1%	24.2%	
	十和田(n=116)	32.8%	16.4%	20.7%	30.1%	
	八幡平(n= 43)	39.5%	11.6%	25.6%	23.3%	
	尾去沢(n= 33)	36.4%	6.1%	30.3%	27.2%	
職業別	高校生・学生(n=101)	8.9%	39.6%	32.7%	18.8%	
	正社員（自営業含む）(n=213)	48.8%	3.8%	19.2%	28.2%	
	非正規雇用（パート・アルバイト）(n=48)	39.6%	6.3%	27.0%	27.1%	
	専業主婦（夫）(n=6)	33.3%	16.7%	16.7%	33.3%	
	無職（求職中を含む）(n=21)	28.6%	19.0%	23.8%	28.6%	
居住年数別	1年未満(n= 10)	40.0%	30.0%	30.0%		
	1~5年未満(n= 21)	19.1%	33.3%	47.6%		
	5~10年未満(n= 24)	41.7%	12.5%	16.6%	29.2%	
	10~20年未満(n=139)	22.3%	27.3%	29.5%	20.9%	
	20年以上(n=200)	46.5%	7.0%	19.5%	27.0%	
家族構成別	一人暮らし（n= 23）	8.9%	39.6%	32.7%	18.8%	
	夫婦（2人）(n= 15)	48.8%	3.8%	19.2%	28.2%	
	親・子（二世帯）(n=180)	39.6%	6.3%	27.0%	27.1%	
	親・子・孫（三世帯）(n=128)	33.3%	16.7%	16.7%	33.3%	
	その他（n= 46）	28.6%	19.0%	23.8%	28.6%	

問 8 （※問 7 で「住み続けたい」、「一度出て帰ってきたい」と回答された方におうかがいします。）鹿角市に住み続けたい、一度出て帰ってきたいと思われる理由は何ですか。（3 つまで選択）（n=198）



その他の詳細は以下のとおりである。

- ・ 自然環境が良い、弘前や盛岡など都市へのアクセスが良い

- 定住を希望する理由をみると「住み慣れているから」が 60.6%と最も多く、次いで「家族や親族がいるから」が 60.1%、「持ち家や土地があるから」が 43.4%である。
- 「仕事があるから」は 24.7%、「地域に魅力があるから」は 13.6%と、定住意向の積極的な理由とはなっていない。

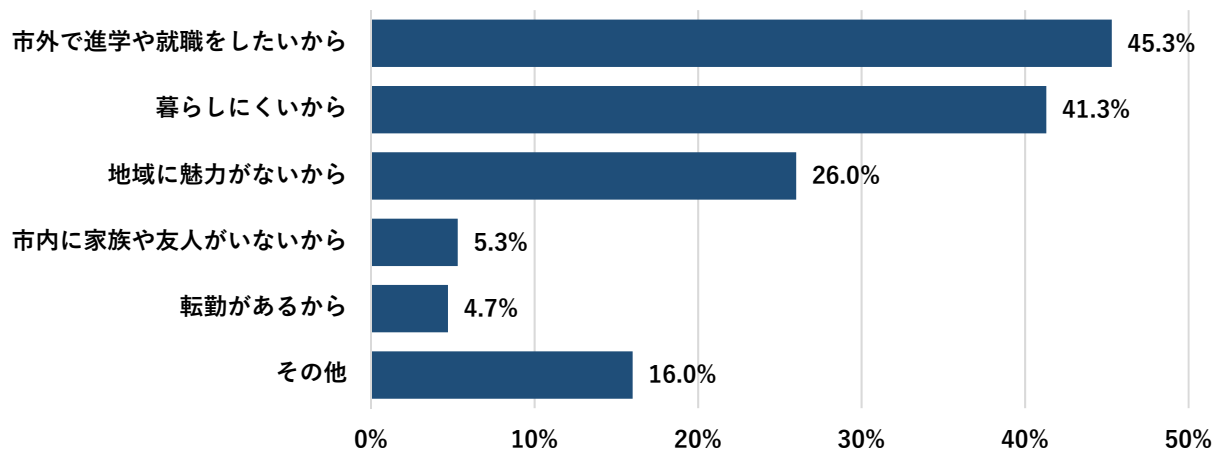
属性別特徴

- 性別でみると、「女性」は「家族や親族がいるから」の回答割合が 73.9%と最も高い。また、「男性」では「住み慣れているから」の回答割合が 57.6%と最も高くなっている。
- 年齢別でみると、「10 代」「20 代」では「住み慣れているから」と回答した割合がそれぞれ 66.0%、67.3%と最も高く、次いで「家族や親族がいるから」となっている。また、「30 代」では、他の年代に比べ「持ち家や土地があるから」の回答割合が高くなっている。
- 地区別で大きな違いは見られないが、唯一「尾去沢地区」で「住み慣れているから」が 78.5%と高くなっている。
- 職業別でみると、「正社員（自営業を含む）」と専業主婦（夫）で、「持ち家や土地があるから」と回答した割合が高い。また、「高校生・学生」では「地域に魅力があるから」の回答割合が比較的高くなっている。
- 居住年数別でみると、定住歴が長くなるにつれて「住み慣れているから」と回答する割合が高くなる傾向がみられる。
- 家族構成別でみると、多世代ほど「住み慣れているから」「家族や親族がいるから」の回答割合が高い。

(属性別)

		サンプル数	住み慣れているから	持ち家や土地があるから	家族や親族がいるから	仕事があるから	地域に魅力があるから	その他
	全体	198	60.7%	43.5%	60.1%	24.7%	13.6%	2.5%
性別	女性	92	65.3%	35.9%	73.9%	22.8%	15.2%	2.2%
	男性	104	57.6%	50.0%	48.1%	26.9%	12.5%	1.9%
	その他（答えたくない・わからない）	2	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%
年齢別	10代	47	66.0%	21.2%	63.8%	6.3%	25.5%	4.3%
	20代	55	67.3%	32.7%	58.2%	30.9%	12.7%	3.6%
	30代	94	54.3%	59.6%	59.6%	29.8%	8.5%	1.1%
地区別	花輪	105	57.1%	45.7%	63.8%	23.8%	13.3%	2.9%
	十和田	57	63.2%	42.1%	61.4%	26.3%	10.5%	3.5%
	八幡平	22	59.0%	40.9%	59.1%	22.7%	27.3%	0.0%
	尾去沢	14	78.5%	35.7%	28.6%	28.6%	7.1%	0.0%
職業別	高校生・学生	49	67.3%	22.4%	67.3%	2.0%	26.5%	4.1%
	正社員（自営業を含む）	112	58.9%	56.3%	59.8%	36.6%	9.8%	1.8%
	非正規雇用（パート・アルバイト）	22	54.5%	31.8%	45.5%	27.3%	9.1%	4.5%
	専業主婦（夫）	3	33.3%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	無職（求職中の人を含む）	10	70.0%	30.0%	70.0%	0.0%	10.0%	0.0%
居住年数別	1年未満	4	25.0%	0.0%	0.0%	25.0%	75.0%	0.0%
	1～5年未満	4	25.0%	25.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
	5～10年未満	13	30.8%	46.2%	61.5%	23.1%	15.4%	7.7%
	10～20年未満	69	66.7%	29.0%	63.8%	17.4%	17.3%	4.3%
	20年以上	107	62.6%	54.2%	60.7%	29.0%	9.3%	0.9%
家族構成別	一人暮らし	7	57.1%	14.3%	0.0%	28.5%	28.6%	0.0%
	夫婦	8	37.5%	37.5%	25.0%	37.5%	12.5%	12.5%
	親・子（二世代）	93	59.1%	48.4%	54.8%	25.8%	14.0%	2.2%
	親・子・孫（三世代）	66	63.6%	37.9%	71.2%	18.2%	12.1%	0.0%
	その他	23	65.2%	47.8%	78.3%	34.8%	13.0%	8.7%

問 9 （※問 7 で「市外に移りたい」、「一度出て帰ってきたい」と回答された方におうかがいします。）鹿角市外に移りたいと思われる理由は何ですか。（3 つまで選択）（n=150）



その他の詳細は以下のとおりである。

- ・ 活気がなく娯楽施設が無い、市外に友人が多い、除雪や運転など老後の心配事が多い

- 定住を希望しない理由をみると、「市外で進学や就職をしたいから」が45.3%と最も高く、次いで「暮らしにくいから」が41.3%、「地域に魅力がないから」が26.0%である。

属性別特徴

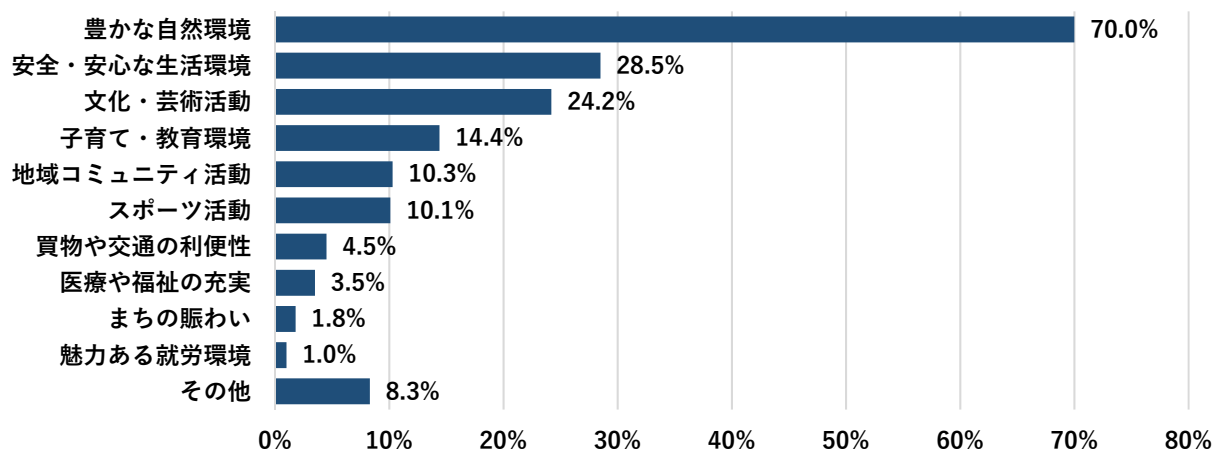
- 性別でみると、「女性」の「暮らしにくいから」「市外で進学や就職をしたいから」と回答した割合が「男性」より高くなっている。
- 年齢別でみると、「10 代」は「市外で進学や就職をしたいから」と回答した割合が 8 割を超え最も高い。また、「30 代」では「暮らしにくいから」と回答した割合が 7 割を超えて最も高いほか、「地域に魅力がないから」と回答した割合も他の年代に比べて高い。
- 地区別でみると、「十和田地区」では「地域に魅力がないから」と回答した割合が他地域に比べて高い。また、「八幡平地区」では「暮らしにくいから」と「地域に魅力がないから」と回答した割合が、他の地区と比べて低くなっている。
- 職業別でみると、「正社員（自営業を含む）」と「非正規雇用（パート・アルバイトを含む）」は「暮らしにくいから」が最も高い。

(属性別)

		サンプル数	暮らしにくいから	市内に家族や友人がいないから	市外で進学や就職をしたいから	転動があるから	地域に魅力がないから	その他
	全体	150	41.3%	5.3%	45.3%	4.7%	26.0%	16.0%
性別	女性	67	50.7%	9.0%	53.7%	6.0%	23.9%	25.4%
	男性	80	33.8%	2.5%	38.8%	3.8%	26.3%	7.5%
	その他（答えたくない・わからない）	3	33.3%	0.0%	33.3%	0.0%	66.7%	33.3%
年齢別	10代	65	18.5%	0.0%	81.5%	1.5%	7.7%	3.1%
	20代	46	43.5%	6.5%	19.6%	8.7%	34.8%	28.3%
	30代	39	76.9%	12.8%	15.4%	5.1%	46.2%	23.1%
地区別	花輪	79	43.0%	7.5%	39.2%	8.9%	25.3%	20.3%
	十和田	43	44.2%	4.7%	41.9%	0.0%	34.9%	11.6%
	八幡平	16	25.0%	0.0%	62.5%	0.0%	6.2%	6.3%
	尾去沢	12	41.7%	0.0%	75.0%	0.0%	25.0%	16.7%
職業別	高校生・学生	73	17.8%	1.4%	76.7%	2.7%	6.8%	4.1%
	正社員（自営業を含む）	49	69.4%	8.2%	14.3%	8.1%	46.9%	30.6%
	非正規雇用（パート・アルバイト）	16	68.8%	6.3%	12.5%	6.3%	43.8%	31.3%
	専業主婦（夫）	2	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%
	無職（求職中の人を含む）	9	44.4%	22.2%	33.3%	0.0%	33.3%	11.1%
居住年数別	1年未満	3	66.7%	0.0%	0.0%	33.3%	33.3%	0.0%
	1～5年未満	7	42.9%	28.6%	14.3%	42.8%	14.3%	42.9%
	5～10年未満	7	42.9%	28.5%	42.9%	0.0%	42.9%	0.0%
	10～20年未満	79	25.3%	1.3%	72.2%	1.3%	12.7%	7.6%
	20年以上	53	64.2%	5.7%	13.2%	3.8%	45.3%	28.3%
家族構成別	一人暮らし	9	33.3%	33.3%	11.1%	33.3%	44.4%	0.0%
	夫婦	4	75.0%	25.0%	0.0%	25.0%	50.0%	25.0%
	親・子（二世帯）	60	51.7%	1.6%	41.7%	1.7%	30.0%	20.0%
	親・子・孫（三世帯）	63	25.3%	4.8%	61.9%	3.2%	14.3%	14.3%
	その他	12	75.0%	0.0%	16.7%	0.0%	41.7%	8.3%

2. 鹿角市の魅力と課題について

問 10 あなたが、友達などに自慢できる鹿角市の誇り、魅力は何ですか。（3 つまで選択）
（n = 397）



その他の詳細は以下のとおりである。

- ・ きりたんぼ、北限の桃、かつの牛をはじめとした食べ物
- ・ 花輪ばやし、十和田湖、八幡平などの多様な観光資源

- 鹿角市の誇り・魅力として、「豊かな自然環境」が 70.0%と最も高く、次いで「安全・安心な生活環境」が 28.5%、「文化・芸術活動」が 24.2%である。

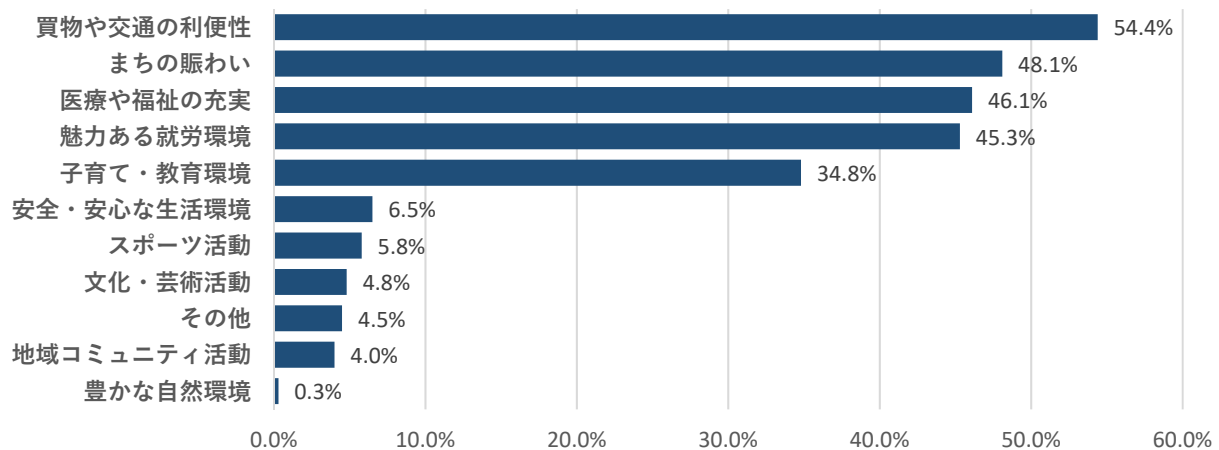
属性別特徴

- 性別でみると、「男性」と「女性」で大きな差は見られないが、「女性」では「子育て・教育環境」と回答した割合が、「男性」では「地域コミュニティ活動」と回答した割合が、それぞれ比較して高くなっている。
- 年齢別でみると、「10 代」の 84.6%が「豊かな自然環境」と回答している。また、年代が高くなるにつれ、「子育て・教育環境」と回答した割合が高くなっているが、逆に「文化・芸術活動」と回答した割合は下がっている。
- 地区別でみると、「八幡平地区」では「豊かな自然環境」と回答した割合が 8 割を超えている。また、「十和田地区」では「安全・安心な生活環境」と回答した割合が、「尾去沢地区」では「文化・芸術活動」と回答した割合が、それぞれ他地区と比較して高い。
- 職業別でみると、「非正規雇用（パート・アルバイトを含む）」「専業主婦(夫)」で、「子育て・教育環境」と回答した割合が他の職業と比較して高くなっている。

(属性別)

		サンプル数	子育て・教育環境	医療や福祉の充実	買物や交通の利便性	地域コミュニティ活動	文化・芸術活動	スポーツ活動	安全・安心な生活環境	まちの賑わい	魅力ある就労環境	豊かな自然環境	その他
	全体	397	14.4%	3.5%	4.5%	10.3%	24.2%	10.1%	28.5%	1.8%	1.0%	70.0%	8.3%
性別	女性	206	17.0%	4.4%	3.4%	7.8%	25.2%	9.2%	29.6%	1.0%	1.0%	72.3%	7.8%
	男性	184	10.9%	1.6%	6.0%	13.6%	23.4%	10.9%	27.7%	2.7%	1.1%	66.8%	9.2%
	その他 (答えたくない・わからない)	7	28.6%	28.6%	0.0%	0.0%	14.3%	14.3%	14.3%	0.0%	0.0%	85.7%	0.0%
年齢別	10代	91	7.7%	3.3%	2.2%	11.0%	35.2%	14.3%	39.6%	4.4%	1.1%	84.6%	4.4%
	20代	121	12.4%	1.7%	1.7%	11.6%	23.1%	5.8%	22.3%	2.5%	2.5%	66.1%	10.7%
	30代	181	18.8%	5.0%	7.2%	9.4%	19.3%	10.5%	27.1%	0.0%	0.0%	65.7%	8.8%
地区別	花輪	203	12.3%	2.5%	5.4%	9.4%	26.1%	10.3%	27.1%	2.5%	1.0%	67.5%	7.9%
	十和田	116	15.5%	6.9%	4.3%	10.3%	19.0%	9.5%	34.5%	0.9%	0.9%	69.0%	10.3%
	八幡平	43	20.9%	0.0%	0.0%	14.0%	18.6%	11.6%	20.9%	0.0%	0.0%	81.4%	7.0%
	尾去沢	33	12.1%	0.0%	6.1%	12.1%	39.4%	9.1%	27.3%	3.0%	3.0%	75.8%	6.1%
職業別	高校生・学生	101	7.9%	3.0%	1.0%	12.9%	33.7%	12.9%	39.6%	4.0%	1.0%	82.2%	4.0%
	正社員（自営業を含む）	213	15.0%	1.4%	4.7%	8.9%	18.8%	9.9%	25.4%	0.5%	0.5%	66.7%	9.9%
	非正規雇用（パート・アルバイト）	48	27.1%	8.3%	0.0%	6.3%	25.0%	4.2%	27.1%	0.0%	4.2%	68.8%	8.3%
	専業主婦（夫）	6	33.3%	0.0%	16.7%	16.7%	16.7%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%
	無職（求職中の人を含む）	21	4.8%	14.3%	23.8%	9.5%	38.1%	14.3%	19.0%	4.8%	0.0%	61.9%	9.5%
居住年数別	1年未満	10	30.0%	0.0%	10.0%	20.0%	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	80.0%	40.0%
	1～5年未満	21	23.8%	0.0%	4.8%	19.0%	23.8%	9.5%	28.6%	4.8%	0.0%	81.0%	4.8%
	5～10年未満	24	20.8%	4.2%	0.0%	8.3%	33.3%	4.2%	16.7%	0.0%	4.2%	66.7%	12.5%
	10～20年未満	139	11.5%	4.3%	4.3%	12.2%	30.2%	13.7%	31.7%	2.9%	1.4%	78.4%	5.0%
	20年以上	200	13.0%	3.0%	5.0%	7.5%	19.5%	9.0%	28.0%	1.0%	0.5%	64.0%	9.0%
家族構成別	一人暮らし	23	8.7%	4.3%	13.0%	13.0%	26.1%	13.0%	34.8%	4.3%	8.7%	73.9%	13.0%
	夫婦	15	0.0%	0.0%	6.7%	6.7%	20.0%	6.7%	26.7%	0.0%	0.0%	86.7%	13.3%
	親・子（二世代）	180	16.7%	3.9%	6.1%	9.4%	20.0%	12.2%	29.4%	1.1%	0.0%	70.6%	5.6%
	親・子・孫（三世代）	128	10.2%	2.3%	1.6%	12.5%	32.0%	6.3%	28.9%	3.1%	1.6%	69.5%	7.0%
	その他	46	21.7%	4.3%	2.2%	8.7%	21.7%	13.0%	21.7%	0.0%	0.0%	60.9%	19.6%

問 11 あなたにとって、現在の鹿角市に不足しているものは何ですか。(3つまで選択)(n=397)



その他の詳細は以下のとおりである。

- ・ 政策の周知不足、賃金の向上、娯楽施設

- 鹿角市に不足しているものとして、「買い物や交通の利便性」が 54.4%と最も高く、次いで「まちの賑わい」が 48.1%、「医療や福祉の充実」が 46.1%である。
- 買い物をする場所、公共交通、医療・福祉サービス、まちの賑わいが鹿角市に不足しているものとして挙げられる。

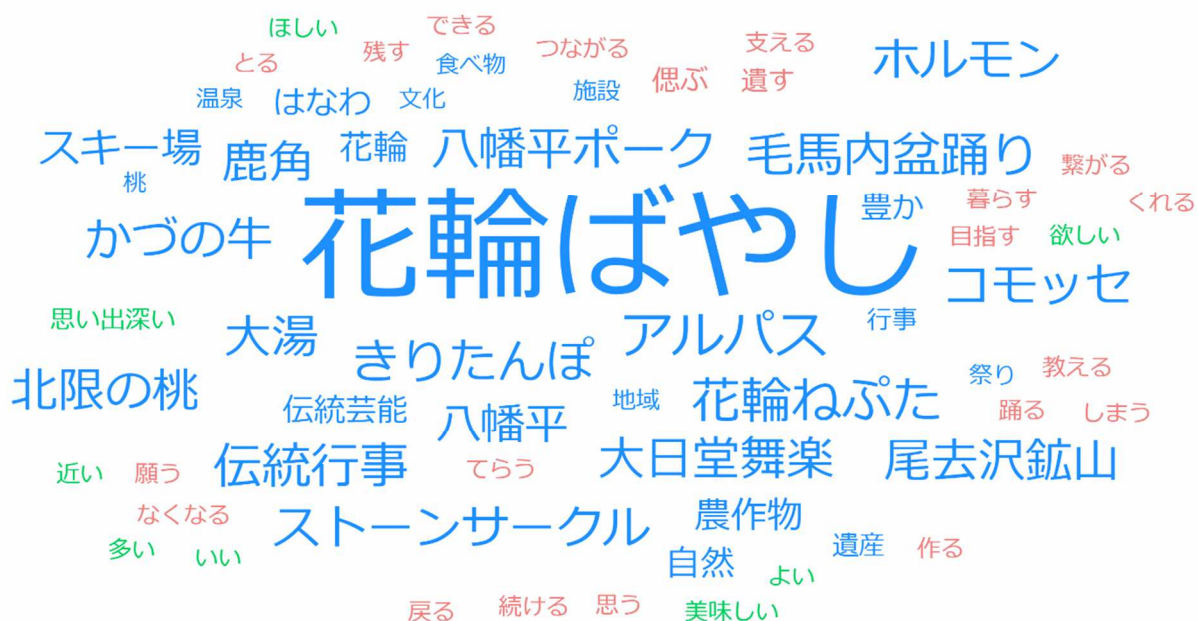
属性別特徴

- 性別でみると、男女ともに「買い物や交通の利便性」の回答割合が最も高かったが、次いで高い割合なのは女性では「魅力ある就労環境」の 50.0%で、「男性」より 10 ポイント以上高い。また、「医療や福祉の充実」も 48.5%と男性より高くなっている。「男性」では「まちの賑わい」と回答した割合が「女性」より 7.4 ポイント高い。
- 年齢別でみると、年代が若いほど「買い物や交通の利便性」と「まちの賑わい」と回答した割合が高くなっている。「30 代」では「医療や福祉の充実」の回答割合が最も高くなっているほか、「子育て・教育環境」と回答した割合も 43.1%と他の年代より高い。
- 地区別でみると、「買い物や交通の利便性」と回答した割合は「花輪地区」の 49.8%と比較し、「十和田地区」は 60.3%と高い。また、「八幡平地区」では「魅力ある就労環境」が、「尾去沢地区」では「子育て・教育環境」が相対的に高くなっている。
- 居住年数別でみると、「1~5 年未満」「5~10 年未満」は「買い物や交通の利便性」「医療や福祉の充実」「子育て・教育環境」の回答割合が他の年代より高くなっている。また、「20 年以上」は「魅力ある就労環境」の回答割合が最も高くなっている。

(属性別)

		サンプル数	子育て・教育環境	医療や福祉の充実	買物や交通の利便性	地域コミュニティ活動	文化・芸術活動	スポーツ活動	安全・安心な生活環境	まちの賑わい	魅力ある就労環境	豊かな自然環境	その他
全体		397	34.8%	46.1%	54.4%	4.0%	4.8%	5.8%	6.5%	48.1%	45.3%	0.3%	4.5%
性別	女性	206	37.4%	48.5%	56.8%	4.4%	4.9%	3.9%	5.8%	44.2%	50.0%	0.0%	2.9%
	男性	184	32.6%	44.0%	51.6%	3.3%	4.3%	8.2%	7.1%	51.6%	39.7%	0.5%	5.4%
	その他 (答えない・わからない)	7	14.3%	28.6%	57.1%	14.3%	14.3%	0.0%	14.3%	71.4%	57.1%	0.0%	28.6%
年齢別	10代	91	26.4%	34.1%	68.1%	4.4%	3.3%	4.4%	4.4%	54.9%	39.6%	0.0%	2.2%
	20代	121	29.8%	42.1%	57.9%	5.0%	5.0%	2.5%	9.9%	52.9%	47.1%	0.0%	6.6%
	30代	181	43.1%	54.7%	46.4%	2.8%	5.5%	8.8%	5.0%	41.4%	46.4%	0.6%	4.4%
地区別	花輪	203	38.9%	47.3%	49.8%	3.4%	4.9%	5.9%	5.9%	45.3%	46.3%	0.5%	2.5%
	十和田	116	27.6%	45.7%	60.3%	5.2%	4.3%	7.8%	6.9%	48.3%	44.8%	0.0%	7.8%
	八幡平	43	27.9%	46.5%	55.8%	4.7%	2.3%	0.0%	7.0%	53.5%	53.5%	0.0%	7.0%
	尾去沢	33	45.5%	42.4%	57.6%	3.0%	6.1%	3.0%	9.1%	57.6%	30.3%	0.0%	3.0%
職業別	高校生・学生	101	25.7%	33.7%	63.4%	4.0%	3.0%	4.0%	4.0%	56.4%	42.6%	0.0%	2.0%
	正社員（自営業を含む）	213	39.4%	48.8%	50.7%	2.3%	6.1%	6.1%	4.2%	49.8%	46.5%	0.5%	5.2%
	非正規雇用（パート・アルバイト）	48	35.4%	58.3%	56.3%	8.3%	2.1%	4.2%	12.5%	29.2%	45.8%	0.0%	8.3%
	専業主婦（夫）	6	50.0%	83.3%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
	無職（求職中の人を含む）	21	33.3%	38.1%	57.1%	9.5%	4.8%	14.3%	23.8%	38.1%	42.9%	0.0%	0.0%
居住年数別	1年未満	10	10.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	10.0%	20.0%	50.0%	30.0%	0.0%	10.0%
	1～5年未満	21	33.3%	61.9%	81.0%	4.8%	9.5%	4.8%	9.5%	33.3%	19.0%	0.0%	4.8%
	5～10年未満	24	54.2%	66.7%	54.2%	0.0%	4.2%	0.0%	0.0%	50.0%	25.0%	0.0%	12.5%
	10～20年未満	139	29.5%	36.0%	63.3%	4.3%	3.6%	7.2%	6.5%	48.9%	46.0%	0.0%	2.2%
	20年以上	200	38.0%	49.0%	46.0%	4.5%	5.0%	5.5%	6.5%	48.5%	51.0%	0.5%	5.0%
家族構成別	一人暮らし	23	21.7%	47.8%	65.2%	0.0%	0.0%	8.7%	8.7%	43.5%	13.0%	0.0%	8.7%
	夫婦	15	40.0%	66.7%	53.3%	6.7%	0.0%	0.0%	6.7%	33.3%	33.3%	0.0%	13.3%
	親・子（二世帯）	180	37.8%	48.3%	49.4%	3.9%	5.0%	5.6%	6.7%	44.4%	51.7%	0.0%	5.6%
	親・子・孫（三世帯）	128	35.2%	40.6%	58.6%	4.7%	6.3%	7.0%	4.7%	48.4%	38.3%	0.8%	2.3%
	その他	46	28.3%	50.0%	56.5%	4.3%	2.2%	4.3%	10.9%	65.2%	58.7%	0.0%	0.0%

問 12 鹿角市にあるもので、あなたが「将来に残したいもの」は何ですか。(自由記述) (n=397)



- 鹿角市にあるもので将来に残したいものについて、279 人から 566 の記述があった。最も回答数が多かったのは、「花輪ばやし」で 130 票と圧倒的に多く、次いで「豊かな自然」が 33 票、「きりたんぼ」が 32 票であった。
- 自由記述をキーワード化して分析したところ、「世界的な文化遺産」に関するものが 41.1% と最も高く、次いで「食べ物」に関するものが 38.8%、「自然」19.6%となっている。
- 全体の 32.5%が無回答だった。

属性別特徴

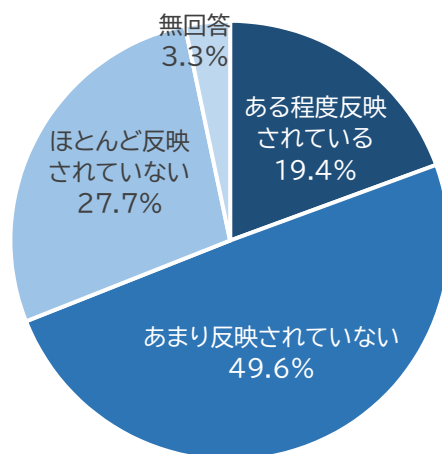
- 性別でみると、「女性」は「②食べ物」に関する回答をした割合が 52.2%と最も高く、次いで「①世界遺産」に関する回答の 51.1%となっている。「男性」は「無回答」だった割合が 34.0%と最も高く、次いで「①世界遺産」に関する回答をした割合が 32.0%となっている。
- 年齢別でみると、「①世界遺産」に関する回答はすべての年代で高いが、年代が上がるにつれ減少傾向にある。「②食べ物」に関する回答をした割合は、「20 代」が他の年代よりも低くなっている。「無回答」の割合は、「20 代」「30 代」で高くなっている。
- 地区別でみると、「①世界遺産」に関する回答をした割合は、「花輪地区」と「尾去沢地区」で高くなっている。「八幡平地区」は「③自然」に関する回答をした割合が、「十和田地区」は「無回答」の割合が他地区よりも高い。

(属性別)

		サンプル数	①世界遺産（花輪ばやし・大日堂舞臺・毛馬内の盆踊り・大湯環状列石）	②食べ物（きりたんぼ・鹿角ホルモン・北限の桃・りんご・飲食店など）	③自然（温泉・尾去沢鉱山・公園・十和田八幡平国立公園など）	④歴史・文化（祭り・文化財・花輪ねぶた・大湯環状列石・関善など）	⑤スポーツ（スキー場・アルパス・スポーツ活動・市民プールなど）	⑥その他（コモッセ・イベント・花輪線・あんたらあ・地域のつながりなど）	無回答
	全体	397	41.1%	38.8%	19.6%	18.1%	7.3%	17.6%	32.5%
性別	女性	206	51.1%	52.2%	25.0%	24.5%	8.7%	21.2%	31.0%
	男性	184	32.0%	26.7%	13.6%	12.1%	6.3%	13.6%	34.0%
	その他（答えたくない・わからない）	7	42.9%	42.9%	57.1%	28.6%	0.0%	42.9%	28.6%
年齢別	10代	91	48.4%	45.1%	17.6%	26.4%	4.4%	14.3%	18.7%
	20代	121	40.5%	28.1%	14.0%	16.5%	6.6%	19.0%	37.2%
	30代	181	38.1%	43.6%	24.9%	15.5%	9.4%	18.8%	36.5%
地区別	花輪	203	47.3%	41.4%	18.7%	17.2%	9.4%	12.3%	33.0%
	十和田	116	31.9%	36.2%	17.2%	19.0%	4.3%	22.4%	37.1%
	八幡平	43	30.2%	34.9%	27.9%	16.3%	4.7%	27.9%	27.9%
	尾去沢	33	45.5%	30.3%	21.2%	21.2%	9.1%	21.2%	21.2%
職業別	高校生・学生	101	51.5%	40.6%	15.8%	28.7%	4.0%	15.8%	20.8%
	正社員（自営業を含む）	213	38.0%	36.2%	18.8%	13.6%	8.0%	15.5%	36.6%
	非正規雇用（パート・アルバイト）	48	29.2%	41.7%	29.2%	12.5%	6.3%	33.3%	37.5%
	専業主婦（夫）	6	83.3%	83.3%	33.3%	66.7%	0.0%	33.3%	33.3%
	無職（求職中の人を含む）	21	52.4%	38.1%	19.0%	19.0%	19.0%	14.3%	23.8%
居住年数別	1年未満	10	40.0%	50.0%	40.0%	0.0%	20.0%	20.0%	50.0%
	1～5年未満	21	52.4%	42.9%	28.6%	14.3%	0.0%	28.6%	19.0%
	5～10年未満	24	41.7%	25.0%	12.5%	4.2%	8.3%	20.8%	33.3%
	10～20年未満	139	45.3%	46.8%	14.4%	20.9%	7.2%	17.3%	23.7%
	20年以上	200	37.0%	32.5%	22.0%	19.5%	7.5%	15.5%	39.0%
家族構成別	一人暮らし	23	34.8%	47.8%	21.7%	17.4%	17.4%	30.4%	43.5%
	夫婦	15	26.7%	86.7%	40.0%	26.7%	6.7%	26.7%	33.3%
	親・子（二世代）	180	45.6%	38.9%	17.2%	18.3%	6.1%	12.8%	32.8%
	親・子・孫（三世代）	128	39.1%	33.6%	15.6%	18.0%	4.7%	18.0%	28.1%
	その他	46	37.0%	28.3%	30.4%	17.4%	13.0%	28.3%	39.1%

3. 若者の活躍促進について

問 13 あなたは、市政に若者の意見が反映されていると思いますか。(n=397)

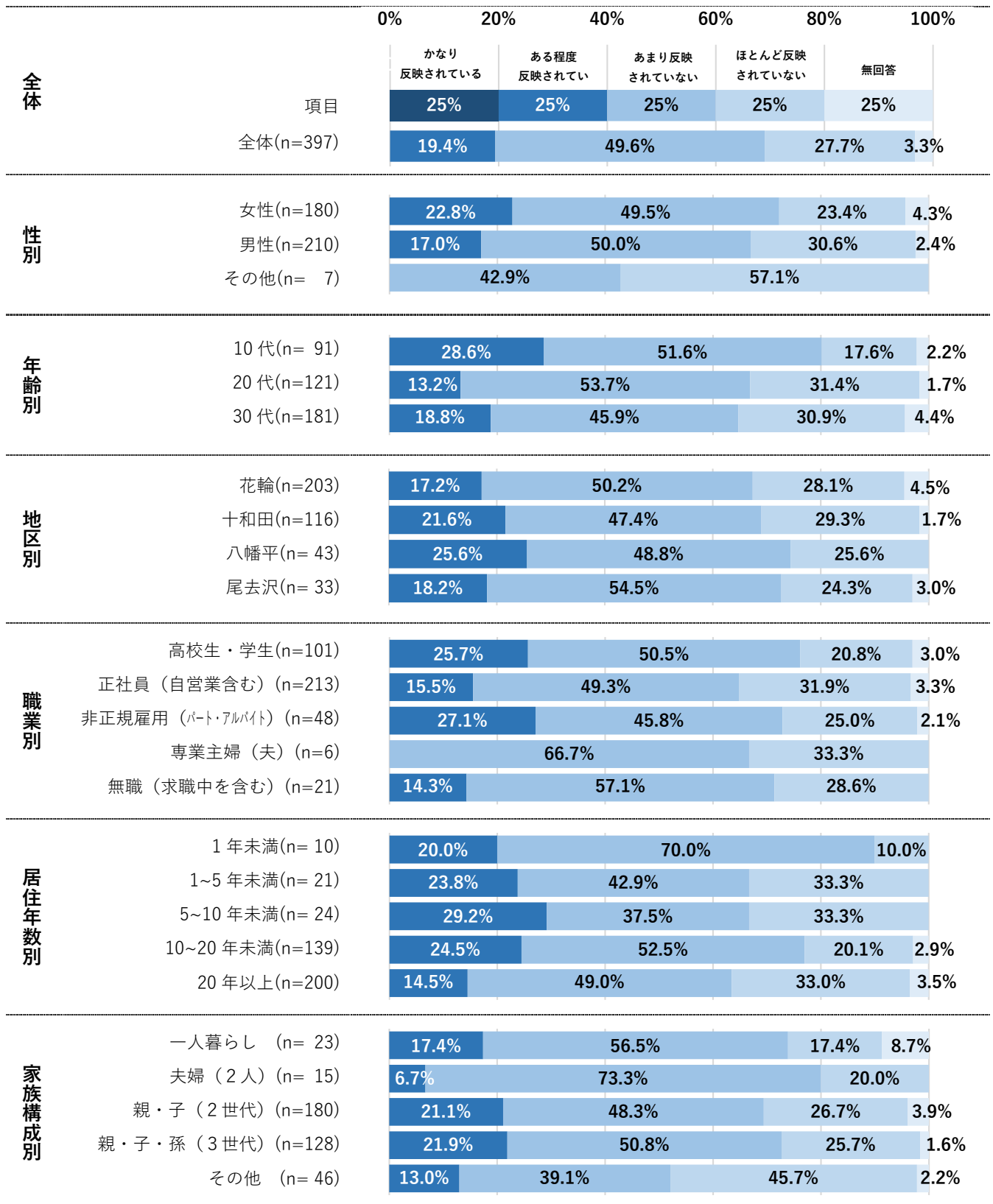


- 市政に若者の意見が反映されているかについて、「かなり反映されている」が 0%、「ある程度反映されている」が 19.4%で、肯定率は2割程度であった。
- 一方で、「ほとんど反映されていない」が 27.7%、「あまり反映されていない」が 49.6%で、否定率は 77.3%である。

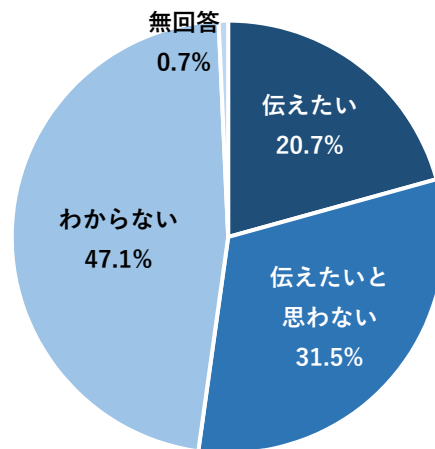
属性別特徴

- 性別でみると、若干ではあるが「女性」の「ある程度反映されている」の回答割合が「男性」より高くなっている。
- 年齢別でみると、「10代」では「ある程度反映されている」の回答割合が他の年齢と比較して高くなっている。一方で、20代の否定率が高く 85.1%となっている。
- 職業別でみると、「高校生・学生」「非正規雇用」では「ある程度反映されている」の回答割合が他の職業と比較して高くなっている。
- 居住歴別でみると、「20年以上」の肯定率が最も低くなっている。
- 家族構成別でみると、夫婦（2人）の肯定率が 6.7%と最も低くなっている。

(属性別)



問 14 あなたは、市の取組みについて意見を伝えたいと思いますか。(n=397)

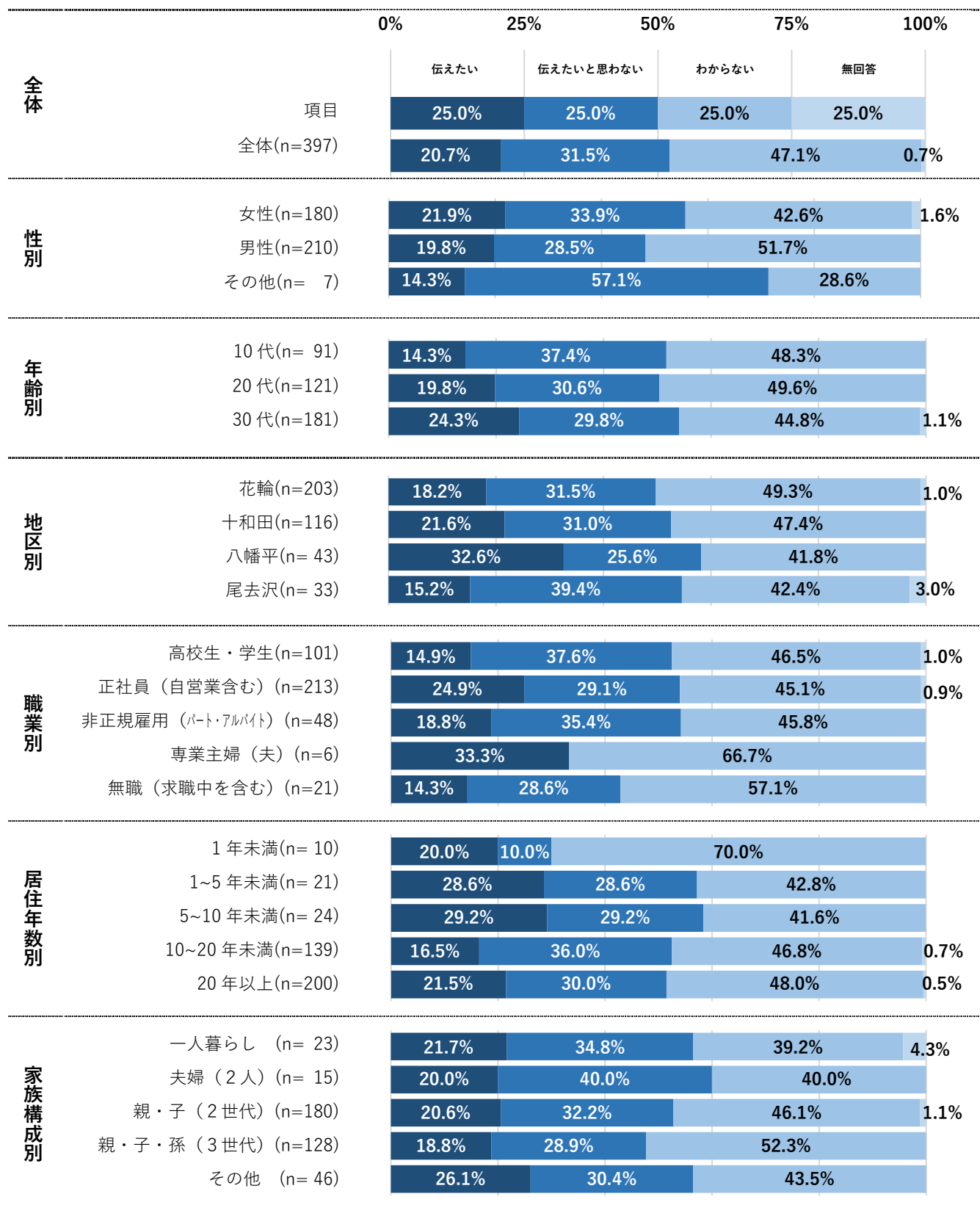


- 市の取組みについて意見を伝えたいかについて、「伝えたい」が 20.7%、「伝えたいと思わない」が 31.5%で、「わからない」が 47.1%である。
- 「わからない」の回答割合が最も高く、自分の考えを表明することに理解が深まっておらず、疑問を抱いている。

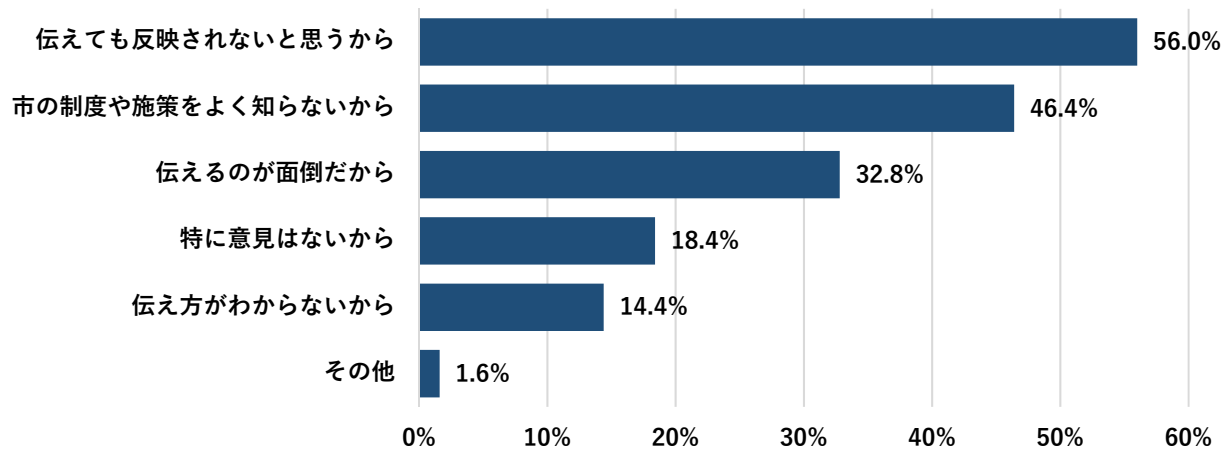
属性別特徴

- 性別でみると、「男性」では「わからない」と回答した割合が「女性」と比較して高く、「女性」では「伝えたいと思わない」と回答した割合が「男性」と比較して高い。
- 年齢別でみると、年代が上がるほど「伝えたい」と回答した割合が増加し、「伝えたいと思わない」と回答した割合は減少している。
- 地区別でみると、「八幡平地区」の「伝えたい」と回答した割合は 32.6%で、他地区と比較して高い。一方で、「尾去沢地区」の「伝えたいとは思わない」と回答した割合は 39.4%で、他地区より高くなっている。
- 職業別でみると、高校生・学生では、「伝えたい」と回答した割合が低く、「伝えたいとは思わない」と回答した割合が高い。また、「伝えたい」と回答した割合は「正社員（自営業を含む）」は 24.9%であったのに対し、「非正規雇用（パート・アルバイト）」は 18.8%と相対的に低くなっている。
- 「居住年数別」でみると、「1年未満」では「わからない」と回答した割合が7割だった。

(属性別)



問 15 （※問 14 で「伝えたいと思わない」と回答された方におうかがいします。）その理由は何ですか。（3つまで選択）（n=125）



その他の詳細は以下のとおりである。

- ・ このまちに興味がないため。

- 市の取組みについて意見を伝えたいと思わない理由として、「伝えても反映されないと思うから」が56.0%と最も高く、次いで「市の制度や施策をよく知らないから」が46.4%、「伝えるのが面倒だから」が32.8%である。

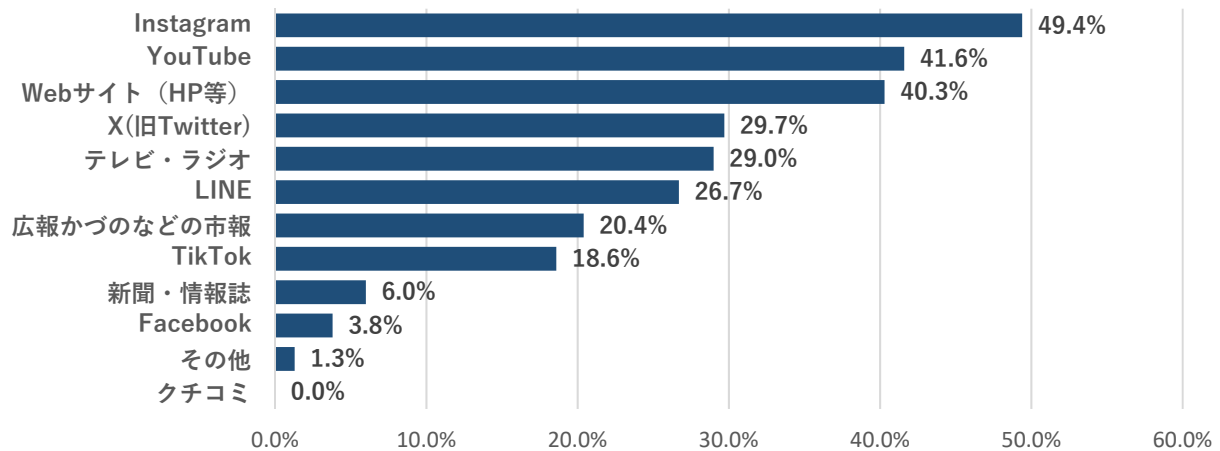
属性別特徴

- 性別でみると、男女ともに「伝えても反映されないと思うから」と回答した割合が最も高いが、「男性」では「市の制度や施策をよく知らないから」と回答した割合が54.2%と、「女性」の40.3%より高くなっている。
- 年齢別でみると、「10代」は「市の制度や施策をよく知らないから」と回答した割合が最も高くなっている。また、「20代」「30代」は「伝えても反映されないと思うから」と回答した割合が最も高くなっている。
- 地区別でみると、「花輪」「八幡平」では「伝えても反映されないと思うから」と回答した割合が最も高い。また、「十和田」「尾去沢」では「市の制度や施策をよく知らないから」と回答した割合が最も高くなっているほか、「伝えるのが面倒だから」と回答した割合も他地区と比較して高くなっている。

(属性別)

		サンプル数	市の制度や施策をよく知らないから	特に意見はないから	伝え方がわからないから	伝えても反映されないと思うから	伝えるのが面倒だから	その他
	全体	125	46.4%	18.4%	14.4%	56.0%	32.8%	1.6%
性別	女性	62	40.3%	12.9%	19.4%	53.2%	32.3%	0.0%
	男性	59	54.2%	23.7%	8.5%	57.6%	30.5%	3.4%
	その他（答えたくない・わからない）	4	25.0%	25.0%	25.0%	75.0%	75.0%	0.0%
年齢別	10代	34	55.9%	23.5%	14.7%	35.3%	26.5%	0.0%
	20代	37	40.5%	21.6%	13.5%	64.9%	29.7%	2.7%
	30代	54	44.4%	13.0%	14.8%	63.0%	38.9%	1.9%
地区別	花輪	64	37.5%	18.8%	12.5%	56.3%	26.6%	3.1%
	十和田	36	55.6%	22.2%	16.7%	52.8%	44.4%	0.0%
	八幡平	11	54.5%	27.3%	18.2%	63.6%	27.3%	0.0%
	尾去沢	13	61.5%	0.0%	15.4%	53.8%	38.5%	0.0%
職業別	高校生・学生	38	55.3%	21.1%	13.2%	36.8%	26.3%	0.0%
	正社員（自営業を含む）	62	41.9%	16.1%	14.5%	71.0%	40.3%	3.2%
	非正規雇用（パート・アルバイト）	17	35.3%	17.6%	5.9%	58.8%	17.6%	0.0%
	専業主婦（夫）	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	無職（求職中の人を含む）	6	66.7%	33.3%	50.0%	16.7%	50.0%	0.0%
居住年数別	1年未満	1	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	1～5年未満	6	50.0%	50.0%	0.0%	33.3%	50.0%	0.0%
	5～10年未満	7	28.6%	0.0%	14.3%	71.4%	28.6%	0.0%
	10～20年未満	50	56.0%	18.0%	14.0%	44.0%	32.0%	0.0%
	20年以上	60	41.7%	18.3%	16.7%	66.7%	33.3%	1.7%
家族構成別	一人暮らし	8	25.0%	50.0%	0.0%	37.5%	37.5%	12.5%
	夫婦	6	83.3%	0.0%	16.7%	66.7%	83.3%	0.0%
	親・子（二世代）	58	44.8%	15.5%	15.5%	56.9%	32.8%	0.0%
	親・子・孫（三世代）	37	54.1%	24.3%	18.9%	51.4%	21.6%	7.1%
	その他	14	28.6%	7.1%	7.1%	71.4%	35.7%	1.6%

問 16 あなたが日常的に情報収集に利用する情報ツールは何ですか。(3 つまで選択)(n=397)



その他の詳細は以下のとおりである。

- ・ ネットニュース
- ・ 音声配信アプリ

- 情報収集に利用する情報ツールとして、「Instagram」が 49.4%と最も高く、次いで「YouTube」が 41.6%、「web サイト(ホームページ)」が 40.3%である。
- 回答した割合が最も低かったのは「Facebook」で 3.8%である。また、「新聞・情報誌」と回答した割合は 6.0%だったほか、「広報かづのなどの市報」は 20.4%であった。

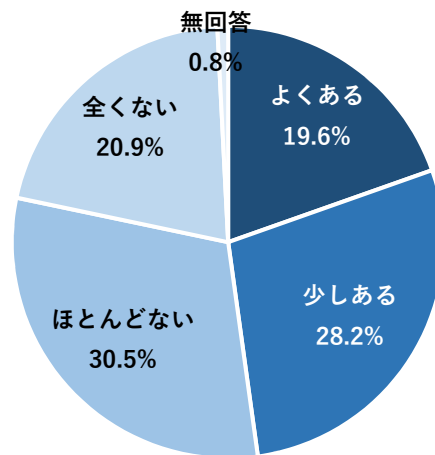
属性別特徴

- 性別でみると、「女性」では「Instagram」と回答した割合が 59.2%と最も高く、「男性」の 37.5%と比較して 20 ポイント以上高い。また、「男性」では「YouTube」と回答した割合が 48.4%と最も高かった。
- 年齢別でみると、「10 代」では「Instagram」と回答した割合が 7 割を超えているほか、「YouTube」47.3%、「TikTok」42.9%と高い割合となっている。また、「20 代」でも「Instagram」と回答した割合が最も高かったが、「X (旧 Twitter)」と回答した割合も他の年代と比較して高くなっている。「30 代」では「web サイト (ホームページ)」の回答割合が最も高く、他の年代と比較して「テレビ・ラジオ」や「広報かづのなどの市報」と回答した割合が高かった。
- 職業別でみると、「高校生・学生」は「Instagram」と回答した割合が 67.3%と最も高いが、「新聞・情報誌」や「広報かづのなどの市報」と回答した割合は他の職業と比較して低くなっている。

(属性別)

		サンプル数	Webサイト (HP等)	Instagram	LINE	X(旧Twitter)	Facebook	TikTok	YouTube	テレビ・ラジオ	新聞・情報誌	広報かつのなどの市報	その他
全体		397	40.3%	49.4%	26.7%	29.7%	3.8%	18.6%	41.6%	29.0%	6.0%	20.4%	1.3%
性別	女性	206	37.4%	59.2%	28.2%	34.0%	3.4%	20.4%	35.9%	25.7%	6.8%	21.4%	1.0%
	男性	184	43.5%	37.5%	26.1%	25.0%	4.3%	16.3%	48.4%	33.2%	5.4%	19.6%	1.1%
	その他 (答えない・わからない)	7	42.9%	71.4%	0.0%	28.6%	0.0%	28.6%	28.6%	14.3%	0.0%	14.3%	14.3%
年齢別	10代	91	23.1%	70.3%	29.7%	25.3%	1.1%	42.9%	47.3%	25.3%	3.3%	8.8%	0.0%
	20代	121	37.2%	51.2%	24.0%	42.1%	0.8%	19.0%	46.3%	23.1%	5.0%	14.9%	2.5%
	30代	181	51.4%	38.1%	26.0%	24.3%	7.2%	6.1%	35.9%	34.8%	8.3%	30.4%	1.1%
地区別	花輪	203	39.4%	48.8%	25.6%	31.0%	4.9%	15.8%	41.9%	29.6%	5.9%	21.2%	1.5%
	十和田	116	42.2%	49.1%	29.3%	31.9%	3.4%	19.8%	36.2%	28.4%	7.8%	18.1%	1.7%
	八幡平	43	51.2%	51.2%	32.6%	18.6%	2.3%	20.9%	48.8%	30.2%	4.7%	20.9%	0.0%
	尾去沢	33	24.2%	48.5%	18.2%	27.3%	0.0%	27.3%	48.5%	27.3%	3.0%	24.2%	0.0%
職業別	高校生・学生	101	21.8%	67.3%	29.7%	28.7%	1.0%	42.6%	47.5%	22.8%	3.0%	7.9%	0.0%
	正社員 (自営業を含む)	213	48.8%	44.6%	24.4%	26.8%	5.6%	11.7%	39.0%	33.8%	6.1%	25.4%	2.3%
	非正規雇用 (パート・アルバイト)	48	45.8%	47.9%	22.9%	35.4%	0.0%	6.3%	41.7%	25.0%	8.3%	25.0%	0.0%
	専業主婦 (夫)	6	100.0%	50.0%	16.7%	33.3%	16.7%	0.0%	16.7%	16.7%	0.0%	16.7%	0.0%
	無職 (求職中の人を含む)	21	19.0%	23.8%	38.1%	57.1%	4.8%	4.8%	47.6%	19.0%	14.3%	23.8%	0.0%
居住年数別	1年未満	10	40.0%	40.0%	50.0%	20.0%	30.0%	10.0%	20.0%	20.0%	10.0%	30.0%	0.0%
	1~5年未満	21	42.9%	52.4%	42.9%	19.0%	0.0%	9.5%	38.1%	33.3%	9.5%	28.6%	0.0%
	5~10年未満	24	45.8%	58.3%	16.7%	29.2%	12.5%	8.3%	37.5%	37.5%	4.2%	33.3%	4.2%
	10~20年未満	139	29.5%	58.3%	25.9%	27.3%	0.7%	36.0%	46.0%	30.2%	5.8%	11.5%	0.7%
	20年以上	200	46.5%	42.0%	26.0%	32.5%	4.0%	9.5%	41.0%	27.5%	6.0%	24.0%	1.5%
家族構成別	一人暮らし	23	43.5%	17.4%	21.7%	30.4%	13.0%	8.7%	39.1%	30.4%	21.7%	17.4%	0.0%
	夫婦	15	46.7%	80.0%	40.0%	26.7%	0.0%	13.3%	40.0%	40.0%	0.0%	6.7%	0.0%
	親・子 (二世代)	180	38.9%	46.1%	27.2%	25.6%	3.9%	16.1%	41.1%	28.9%	5.0%	28.9%	2.2%
	親・子・孫 (三世代)	128	39.1%	55.5%	25.0%	35.2%	2.3%	23.4%	47.7%	28.9%	6.3%	10.2%	0.0%
	その他	46	47.8%	50.0%	30.4%	30.4%	4.3%	19.6%	32.6%	23.9%	4.3%	21.7%	0.0%

問 17 あなたは、学校や職場以外の人と交流する機会がありますか。(n=397)



- 学校や職場以外の人と交流する機会があるかについて、「よくある」が 19.6%、「少しある」が 28.2%で、肯定率は 47.8%であった。一方で、「ほとんどない」が 30.5%、「全くない」が 20.9%で、否定率は 51.4%である。

属性別特徴

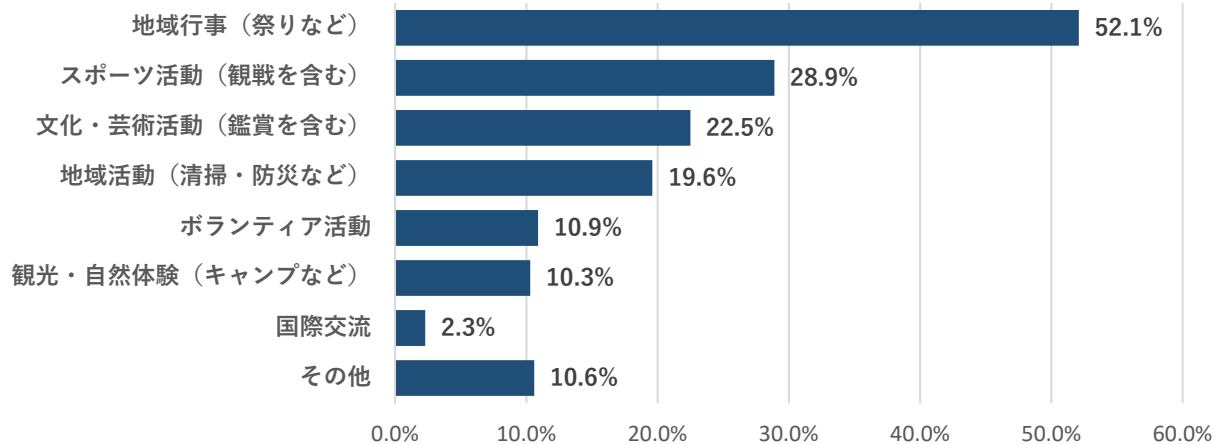
- 性別でみると、「女性」と「男性」で大きな差はみられない。
- 年齢別でみると、「10 代」では「よくある」「少しある」と回答した割合は 55.0%で肯定率が半数を上回っている。一方で「20 代」は肯定率が 42.2%と、他の年代と比較して低くなっている。
- 地区別でみると、肯定率は「八幡平地区」が 62.8%と最も高く、「花輪地区」の 44.4 ポイントと比較して大きな差がある。
- 職業別でみると、肯定率は「高校生・学生」が最も高くなっている。また、「専業主婦(夫)」は 16.7%、「無職(求職中含む)」は 23.8%と他の職業と比較して低くなっている。
- 家族構成別でみると、肯定率は世帯人員が増えるほど高くなる傾向がみられる。

(属性別)

		0%	20%	40%	60%	80%	100%
全体	項目	よくある	少しある	ほとんどない	まったくない	無回答	
	全体(n=397)	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	
		19.6%	28.2%	30.5%	20.9%	0.8%	
性別	女性(n=206)	19.2%	30.2%	30.2%	19.2%	1.2%	
	男性(n=184)	20.6%	26.6%	29.8%	22.5%	0.5%	
	その他(n= 7)	28.6%	57.1%	14.3%			
年齢別	10代(n= 91)	16.5%	38.5%	34.1%	10.9%		
	20代(n=121)	20.7%	21.5%	27.3%	29.7%	0.8%	
	30代(n=181)	19.9%	27.6%	31.5%	20.4%	0.6%	
地区別	花輪(n=203)	19.8%	24.6%	30.0%	24.6%	1.0%	
	十和田(n=116)	16.4%	30.2%	35.3%	18.1%		
	八幡平(n= 43)	27.9%	34.9%	23.2%	14.0%		
	尾去沢(n= 33)	21.2%	33.3%	27.3%	15.2%	3.0%	
職業別	高校生・学生(n=101)	17.8%	33.7%	32.6%	13.9%	2.0%	
	正社員（自営業含む）(n=213)	23.9%	25.4%	30.0%	20.2%	0.5%	
	非正規雇用（パート・アルバイト）(n=48)	8.3%	39.6%	20.8%	31.3%		
	専業主婦（夫）(n=6)	16.7%	66.6%	16.7%			
	無職（求職中を含む）(n=21)	14.3%	9.5%	38.1%	38.1%		
居住年数別	1年未満(n= 10)	30.0%	10.0%	30.0%	20.0%	10.0%	
	1~5年未満(n= 21)	42.9%	28.6%	28.5%			
	5~10年未満(n= 24)	4.2%	37.5%	33.3%	25.0%		
	10~20年未満(n=139)	18.7%	33.8%	30.2%	16.5%	0.8%	
	20年以上(n=200)	24.0%	22.0%	31.0%	23.0%		
家族構成別	一人暮らし (n= 23)	8.7%	34.8%	21.7%	26.1%	8.7%	
	夫婦（2人）(n= 15)	13.3%	33.3%	26.7%	26.7%		
	親・子（二世帯）(n=180)	18.4%	28.3%	36.1%	17.2%		
	親・子・孫（三世帯）(n=128)	21.9%	26.6%	28.1%	23.4%		
	その他 (n= 46)	26.1%	28.3%	21.7%	23.9%		

問 18 （※問 17 で「よくある」、「少しある」、「あまりない」を選択した方にお聞きします。）

あなたは、ここ 2～3 年で学校や職場以外の人とどのような交流をしましたか。（3 つまで選択）（n=311）



その他の詳細は以下のとおりである。

- ・ 飲み会、子育て

- 学校や職場以外の人との交流機会は、「地域行事(祭りなど)」が52.1%と最も高く、次いで「スポーツ活動(観戦を含む)」が28.9%、「文化・芸術活動(鑑賞を含む)」が22.5%である。

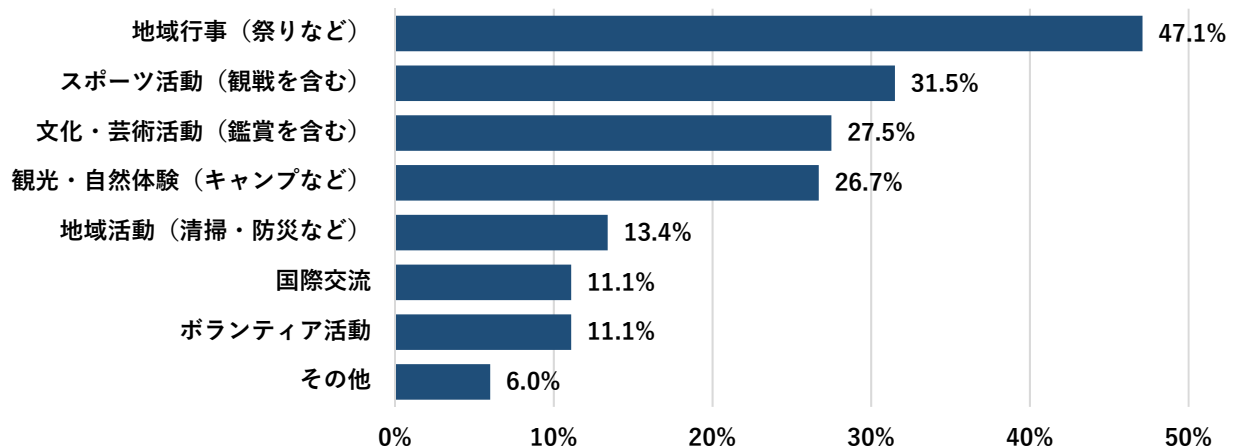
属性別特徴

- 性別でみると、「女性」は「男性」と比較し、「文化・芸術活動（鑑賞を含む）」、「ボランティア活動」と回答した割合が高くなっているほか、「男性」は「女性」と比較し、「スポーツ活動（観戦を含む）」と回答した割合が高くなっている。
- 年齢別でみると、「10 代」では「地域行事（祭りなど）」と回答した割合が他の年代と比較して低い。「20 代」では、「スポーツ活動（観戦を含む）」と「地域活動（清掃・防災など）」と回答した割合が他の年代と比較して低くなっている。
- 地区別でみると、「地域行事(祭りなど)」と回答した割合は「八幡平地区」が70.3%と最も高く、次いで「尾去沢地区」の59.3%となっている。また、両地区は「スポーツ活動（観戦を含む）」と「地域活動（清掃・防災など）」の割合も他地区より高い。
- 居住年数別でみると、「地域行事(祭りなど)」と回答した割合は、居住年数が上がるにつれて高くなる傾向にある。
- 家族構成別でみると、多世代ほど「地域行事(祭りなど)」と回答した割合が高い。

(属性別)

		サンプル数	文化・芸術活動 (鑑賞を含む)	スポーツ活動 (観戦を含む)	観光・自然体験 (キャンプなど)	地域行事 (祭りなど)	地域活動 (清掃・防災など)	国際交流	ボランティア活動	その他
	全体	311	22.5%	28.9%	10.3%	52.1%	19.6%	2.3%	10.9%	10.6%
性別	女性	137	30.7%	24.8%	10.2%	54.7%	21.2%	3.6%	16.8%	12.4%
	男性	168	16.1%	32.7%	10.1%	49.4%	19.0%	1.2%	5.4%	8.9%
	その他（答えたくない・わからない）	6	16.7%	16.7%	16.7%	66.7%	0.0%	0.0%	33.3%	16.7%
年齢別	10代	81	19.8%	35.8%	4.9%	44.4%	22.2%	1.2%	24.7%	7.4%
	20代	84	31.0%	19.0%	11.9%	57.1%	9.5%	4.8%	7.1%	10.7%
	30代	143	19.6%	30.8%	12.6%	53.1%	23.8%	1.4%	5.6%	12.6%
地区別	花輪	151	20.5%	24.5%	9.9%	48.3%	17.2%	1.3%	10.6%	10.6%
	十和田	95	23.2%	28.4%	13.7%	49.5%	12.6%	3.2%	15.8%	12.6%
	八幡平	37	24.3%	40.5%	8.1%	70.3%	40.5%	2.7%	2.7%	8.1%
	尾去沢	27	29.6%	40.7%	3.7%	59.3%	29.6%	3.7%	7.4%	3.7%
職業別	高校生・学生	85	21.2%	34.1%	3.5%	47.1%	22.4%	2.4%	23.5%	5.9%
	正社員（自営業を含む）	169	20.1%	30.8%	13.0%	56.2%	18.3%	0.6%	4.1%	12.4%
	非正規雇用（パート・アルバイト）	33	33.3%	15.2%	12.1%	48.5%	18.2%	6.1%	12.1%	15.2%
	専業主婦（夫）	5	20.0%	0.0%	0.0%	60.0%	40.0%	0.0%	0.0%	20.0%
	無職（求職中の人を含む）	13	38.5%	15.4%	15.4%	46.2%	15.4%	15.4%	15.4%	0.0%
居住年数別	1年未満	7	28.6%	14.3%	28.6%	28.6%	0.0%	0.0%	28.6%	28.6%
	1～5年未満	15	26.7%	40.0%	20.0%	46.7%	20.0%	0.0%	13.3%	0.0%
	5～10年未満	18	16.7%	16.7%	11.1%	44.4%	33.3%	0.0%	5.6%	16.7%
	10～20年未満	115	20.0%	37.4%	6.1%	49.6%	17.4%	1.7%	17.4%	10.4%
	20年以上	154	24.7%	24.0%	11.7%	57.1%	20.8%	3.2%	5.8%	9.1%
家族構成別	一人暮らし	15	6.7%	40.0%	6.7%	26.7%	20.0%	0.0%	6.7%	26.7%
	夫婦	11	27.3%	45.5%	27.3%	18.2%	0.0%	9.1%	18.2%	9.1%
	親・子（二世代）	149	25.5%	25.5%	11.4%	50.3%	20.1%	1.3%	10.7%	10.7%
	親・子・孫（三世代）	98	22.4%	29.6%	8.2%	61.2%	23.5%	2.0%	10.2%	5.1%
	その他	35	17.1%	31.4%	8.6%	54.3%	14.3%	5.7%	14.3%	17.1%

問 19 あなたは、学校や職場以外の人とどういう交流をしたいと思いますか。(3つまで選択)(n=397)



その他の詳細は以下のとおりである。

- ・ 同じ趣味を持つ人同士での交流
- ・ 子育てに関する交流
- ・ あまり深入りせず、些細な会話ができる関係

- 学校や職場以外の人との交流手段で希望するものとして、「地域行事(祭りなど)」が47.1%と最も高く、次いで「スポーツ活動(観戦を含む)」が31.5%、「文化・芸術活動(鑑賞を含む)」が27.5%である。

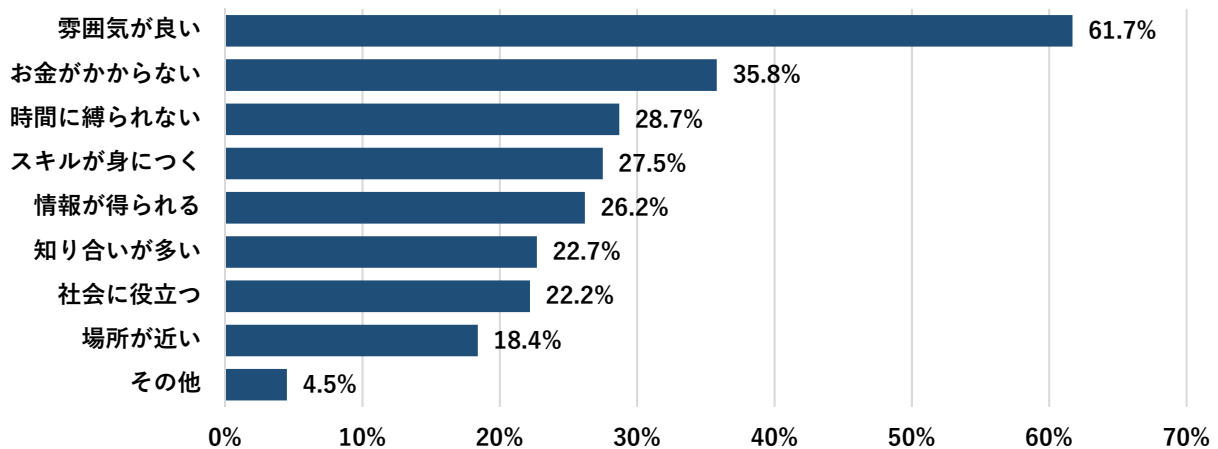
属性別特徴

- 性別でみると、「女性」は「男性」と比較し、「文化・芸術活動(鑑賞を含む)」、「ボランティア活動」と回答した割合が高くなっているほか、「男性」は「女性」と比較し、「スポーツ活動(観戦を含む)」と回答した割合が高くなっている。
- 年齢別でみると、「10代」では「地域行事(祭りなど)」、「スポーツ活動(観戦含む)」、「ボランティア活動」、「国際交流」と回答した割合が他の年代と比較して高い。「20代」は、他の年代と比較して回答総数が少なく、回答割合が他の年代と比較して低い。
- 地区別でみると、「地域行事(祭りなど)」と回答した割合は「八幡平地区」、次いで「尾去沢地区」が高くなっている。また、両地区は「地域活動(清掃・防災など)」の割合も他地区より高い。

(属性別)

		サンプル数	文化・芸術活動 (鑑賞を含む)	スポーツ活動 (観戦を含む)	観光・自然体験 (キャンプなど)	地域行事 (祭りなど)	地域活動 (清掃・防災など)	国際交流	ボランティア活動	その他
性別	全体	397	27.5%	31.5%	26.7%	47.1%	13.4%	11.1%	11.1%	6.0%
	女性	206	34.5%	25.7%	24.3%	51.9%	12.1%	12.1%	14.6%	5.3%
	男性	184	20.7%	37.5%	29.9%	41.8%	14.1%	10.3%	7.1%	6.0%
	その他（答えたくない・わからない）	7	0.0%	42.9%	14.3%	42.9%	28.6%	0.0%	14.3%	28.6%
年齢別	10代	91	19.8%	40.7%	26.4%	61.5%	14.3%	13.2%	23.1%	2.2%
	20代	121	24.8%	28.1%	23.1%	42.1%	7.4%	9.9%	7.4%	9.9%
	30代	181	33.1%	29.8%	29.8%	43.1%	16.6%	10.5%	7.7%	5.0%
地区別	花輪	203	24.1%	28.6%	27.6%	44.8%	11.3%	12.3%	11.8%	6.4%
	十和田	116	35.3%	33.6%	26.7%	45.7%	12.1%	8.6%	11.2%	5.2%
	八幡平	43	27.9%	37.2%	25.6%	53.5%	23.3%	9.3%	7.0%	9.3%
	尾去沢	33	21.2%	33.3%	21.2%	54.5%	18.2%	15.2%	9.1%	3.0%
職業別	高校生・学生	101	21.8%	37.6%	24.8%	58.4%	14.9%	14.9%	20.8%	3.0%
	正社員（自営業を含む）	213	25.4%	32.9%	28.2%	42.3%	12.7%	9.9%	5.6%	7.0%
	非正規雇用（パート・アルバイト）	48	29.2%	20.8%	22.9%	43.8%	8.3%	8.3%	12.5%	10.4%
	専業主婦（夫）	6	33.3%	16.7%	33.3%	83.3%	33.3%	0.0%	16.7%	16.7%
	無職（求職中の人を含む）	21	57.1%	19.0%	28.6%	42.9%	19.0%	19.0%	9.5%	0.0%
居住年数別	1年未満	10	20.0%	20.0%	20.0%	40.0%	20.0%	20.0%	20.0%	10.0%
	1～5年未満	21	23.8%	33.3%	38.1%	57.1%	19.0%	14.3%	19.0%	0.0%
	5～10年未満	24	16.7%	29.2%	16.7%	45.8%	20.8%	8.3%	8.3%	4.2%
	10～20年未満	139	28.8%	38.1%	23.7%	55.4%	12.9%	12.2%	16.5%	3.6%
	20年以上	200	29.0%	28.0%	29.0%	40.5%	12.0%	10.0%	6.5%	8.0%
家族構成別	一人暮らし	23	17.4%	26.1%	21.7%	39.1%	8.7%	8.7%	8.7%	8.7%
	夫婦	15	26.7%	60.0%	33.3%	26.7%	0.0%	13.3%	13.3%	6.7%
	親・子（二世代）	180	30.0%	31.7%	30.0%	48.9%	14.4%	8.9%	10.0%	5.0%
	親・子・孫（三世代）	128	26.6%	32.0%	22.7%	46.1%	14.8%	14.8%	13.3%	4.7%
	その他	46	26.1%	23.9%	26.1%	52.2%	13.0%	10.9%	10.9%	8.7%

問 20 あなたは、こういった条件が揃えば学校や職場以外の人と交流したいと思いますか。
(3つまで選択) (n=397)



その他の詳細は以下のとおりである。

- ・ 子どもと一緒に楽しむことができる、趣味が合う人と交流することができる、強制参加でないこと

- 学校や職場以外の人との交流条件として、「雰囲気が良い」が 61.7%と最も高く、次いで「お金がかからない」が 35.8%、「時間に縛られない」が 28.7%である。

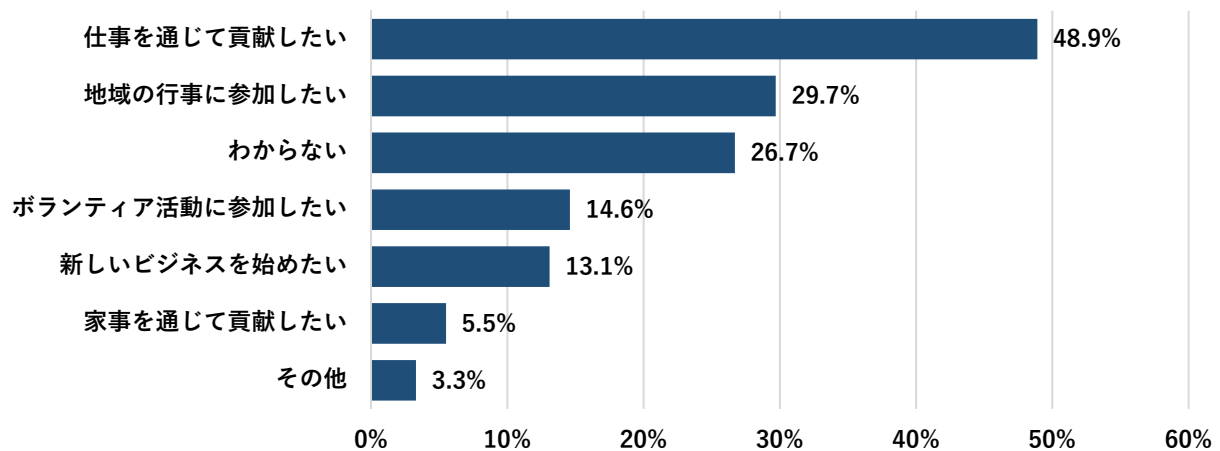
属性別特徴

- 性別でみると、「女性」では「雰囲気が良い」と回答した割合が 66.0%と最も高く、次いで「お金がかからない」の 41.3%、「スキルが身につく」の 30.1%となっている。
「男性」も「雰囲気が良い」と回答した割合が 57.1%と最も高かったが、次いで高かったのは「知り合いが多い」の 29.3%、「お金がかからない」は 28.3%だった。
- 年齢別でみると、「10 代」では、「社会に役立つ」が 40.7%、「スキルが身につく」が 36.3%と他の年代より高い割合になっている。「20 代」では「お金がかからない」と「場所が近い」が、他の年代と比較して高くなっている。
- 地区別でみると、「情報が得られる」と回答した割合は「花輪地区」が比較して低い。
「お金がかからない」と回答した割合は「尾去沢地区」は他地区と比較して低い。

(属性別)

		サンプル数	社会に役立つ	スキルが身につく	情報が得られる	雰囲気が良い	知り合いが多い	時間に縛られない	場所が近い	お金がかからない	その他
	全体	397	22.2%	27.5%	26.2%	61.7%	22.7%	28.7%	18.4%	35.8%	4.5%
性別	女性	206	19.9%	30.1%	27.7%	66.0%	17.0%	28.6%	20.9%	41.3%	2.4%
	男性	184	25.5%	25.0%	25.5%	57.1%	29.3%	27.2%	15.8%	28.3%	6.5%
	その他（答えたくない・わからない）	7	0.0%	14.3%	0.0%	57.1%	14.3%	71.4%	14.3%	71.4%	14.3%
年齢別	10代	91	40.7%	36.3%	19.8%	64.8%	31.9%	22.0%	14.3%	31.9%	0.0%
	20代	121	14.0%	26.4%	24.8%	58.7%	19.8%	28.1%	23.1%	38.0%	2.5%
	30代	181	18.2%	24.3%	30.9%	63.0%	19.3%	33.1%	17.7%	36.5%	7.7%
地区別	花輪	203	21.7%	28.1%	20.7%	63.5%	19.7%	31.0%	18.2%	38.4%	3.9%
	十和田	116	22.4%	28.4%	30.2%	58.6%	25.0%	26.7%	19.8%	36.2%	3.4%
	八幡平	43	18.6%	20.9%	34.9%	53.5%	30.2%	27.9%	18.6%	30.2%	9.3%
	尾去沢	33	27.3%	24.2%	33.3%	75.8%	24.2%	24.2%	15.2%	27.3%	6.1%
職業別	高校生・学生	101	38.6%	35.6%	22.8%	60.4%	27.7%	20.8%	16.8%	29.7%	9.9%
	正社員（自営業を含む）	213	17.8%	21.1%	29.1%	66.2%	21.6%	28.6%	19.7%	37.6%	0.0%
	非正規雇用（パート・アルバイト）	48	10.4%	33.3%	22.9%	60.4%	16.7%	31.3%	20.8%	37.5%	2.1%
	専業主婦（夫）	6	16.7%	0.0%	33.3%	66.7%	50.0%	50.0%	0.0%	50.0%	66.7%
	無職（求職中の人を含む）	21	14.3%	33.3%	4.8%	42.9%	23.8%	61.9%	14.3%	42.9%	0.0%
居住年数別	1年未満	10	10.0%	20.0%	30.0%	60.0%	30.0%	10.0%	0.0%	20.0%	20.0%
	1～5年未満	21	33.3%	33.3%	33.3%	71.4%	23.8%	28.6%	19.0%	33.3%	9.5%
	5～10年未満	24	25.0%	25.0%	37.5%	66.7%	20.8%	33.3%	12.5%	45.8%	0.0%
	10～20年未満	139	29.5%	30.9%	19.4%	61.9%	28.1%	23.0%	20.9%	33.8%	2.2%
	20年以上	200	16.5%	25.0%	29.0%	61.0%	18.5%	33.0%	18.5%	37.0%	5.5%
家族構成別	一人暮らし	23	17.4%	17.4%	8.7%	56.5%	17.4%	13.0%	26.1%	13.0%	8.7%
	夫婦	15	20.0%	20.0%	26.7%	73.3%	13.3%	40.0%	26.7%	53.3%	6.7%
	親・子（二世代）	180	21.7%	22.8%	26.7%	68.9%	22.8%	28.9%	16.1%	37.8%	6.1%
	親・子・孫（三世代）	128	24.2%	35.9%	28.1%	52.3%	24.2%	29.7%	25.0%	32.8%	0.8%
	その他	46	21.7%	30.4%	28.3%	60.9%	26.1%	32.6%	4.3%	43.5%	4.3%

問 21 あなたは、未来の鹿角市を良くするためにどのような行動をしたいですか。（3つまで選択）（n=563）



その他の詳細は以下のとおりである。

- ・ 選挙の投票に行くこと、SNS での発信、豊かさや幸せの本質について考えること、鹿角市に住み続けること

- 未来の鹿角市を良くするための手段で希望するものとして、「仕事を通じて貢献したい」が 48.9%と最も高く、次いで「地域の行事に参加したい」が 29.7%、「わからない」が 26.7%である。

属性別特徴

- 性別でみると、「女性」は「男性」に比べて「ボランティア活動に参加したい」と回答した割合が高かった。「男性」は「女性」に比べて「仕事を通じて貢献したい」と「新しいビジネスを始めたい」と回答した割合が高くなっている。
- 年齢別でみると、「ボランティア活動に参加したい」では「10代」が他の年代よりも高く、「20代」が低くなっている。「仕事を通じて貢献したい」と回答した割合は、「30代」が他の年代より高い。
- 地区別でみると、「花輪地区」では「仕事を通じて貢献したい」と回答した割合が他地区よりも高い。「八幡平地区」では「地域の行事に参加したい」、「新しいビジネスを始めたい」と回答した割合が他地域よりも高い。また、「十和田地区」は全般的に回答割合が低くなっている。

(属性別)

		サンプル数	仕事を通じて貢献したい	家事を通じて貢献したい	ボランティア活動に参加したい	地域の行事に参加したい	新しいビジネスを始めたい	わからない	その他
	全体	397	48.9%	5.5%	14.6%	29.7%	13.1%	26.7%	3.3%
性別	女性	206	46.6%	5.3%	19.4%	30.1%	10.7%	31.1%	1.9%
	男性	184	52.7%	5.4%	8.7%	29.3%	14.7%	22.3%	4.3%
	その他（答えたくない・わからない）	7	14.3%	14.3%	28.6%	28.6%	42.9%	14.3%	14.3%
年齢別	10代	91	47.3%	3.3%	30.8%	33.0%	13.2%	24.2%	1.1%
	20代	121	43.0%	6.6%	6.6%	32.2%	13.2%	25.6%	3.3%
	30代	181	53.6%	6.1%	12.2%	26.5%	12.7%	28.7%	4.4%
地区別	花輪	203	54.2%	5.4%	15.3%	28.6%	11.8%	21.7%	2.0%
	十和田	116	43.1%	4.3%	14.7%	28.4%	8.6%	34.5%	6.0%
	八幡平	43	51.2%	7.0%	14.0%	34.9%	27.9%	25.6%	0.0%
	尾去沢	33	30.3%	6.1%	12.1%	33.3%	12.1%	33.3%	6.1%
職業別	高校生・学生	101	45.5%	3.0%	28.7%	30.7%	13.9%	24.8%	1.0%
	正社員（自営業を含む）	213	53.5%	4.7%	6.1%	28.6%	14.6%	25.8%	4.7%
	非正規雇用（パート・アルバイト）	48	45.8%	6.3%	16.7%	29.2%	10.4%	29.2%	2.1%
	専業主婦（夫）	6	16.7%	16.7%	0.0%	50.0%	16.7%	33.3%	0.0%
	無職（求職中の人を含む）	21	28.6%	19.0%	23.8%	28.6%	0.0%	42.9%	4.8%
居住年数別	1年未満	10	50.0%	0.0%	10.0%	20.0%	0.0%	20.0%	40.0%
	1～5年未満	21	61.9%	4.8%	19.0%	33.3%	19.0%	23.8%	0.0%
	5～10年未満	24	45.8%	0.0%	16.7%	33.3%	25.0%	16.7%	0.0%
	10～20年未満	139	51.1%	4.3%	22.3%	28.8%	11.5%	25.9%	2.2%
	20年以上	200	46.5%	7.0%	9.0%	30.0%	12.0%	29.5%	3.0%
家族構成別	一人暮らし	23	60.9%	0.0%	13.0%	26.1%	4.3%	21.7%	8.7%
	夫婦	15	40.0%	0.0%	13.3%	13.3%	6.7%	40.0%	6.7%
	親・子（二世代）	180	50.0%	6.7%	15.0%	28.3%	13.3%	25.6%	3.3%
	親・子・孫（三世代）	128	50.8%	5.5%	18.0%	31.3%	10.2%	28.1%	1.6%
	その他	46	37.0%	4.3%	6.5%	39.1%	23.9%	28.3%	2.2%

4. 自由記載（市に求めることや期待すること）

設問 22 で記述のあった自由記載は、203 人から 326 件の市に求めることや期待することを記載いただきました。自由意見については施策別に整理し、それ以外を総合的なこと、若者の居場所に関すること、商業施設に関すること、その他に分類し、下表に掲載しています。

（1）施策別

基本戦略 1 活力を生む地域産業・生業を支える

取組方針 1 地域産業の成長を支援します

地区	性別	年齢	内容
花輪	女性	20	働くところを増やして賃金を上げてほしい。
花輪	女性	20	商店街のイベントを増やしてほしい、そうすれば活気が戻る上に、ボランティアの機会も増えると思う。
花輪	女性	21	お給料上がってほしいです。
花輪	女性	26	働くところもないので、鹿角市に定住するのが大変。これだと若い人は鹿角市から離れていくと思います。
十和田	女性	26	賃金を上げてほしいです。
十和田	女性	26	賃金アップ。
花輪	男性	26	夢のない薄給な職場ばかり！
十和田	男性	29	地域の会社と目玉企画をしたりアピールをする。
花輪	男性	29	賃上げ。
八幡平	男性	32	労働賃金を上げてほしいです。
花輪	女性	34	大学卒業後に戻ってくる人がほとんどいないので、雇用の確保もしてほしい。
十和田	女性	34	子どもたちが将来働ける場所。
花輪	女性	34	大学卒業後に戻ってくる人がほとんどいないので、雇用の確保もしてほしい。
花輪	女性	35	商店街に活気が戻ってくればいいな。
十和田	男性	35	子どもの政策重要ですが、親がやりがいを持って働ける雇用が無ければ…他でも子育てはできると思う。
八幡平	男性	35	就職場所をもっと選ぶことができるようになればいいと思う。
花輪	女性	38	賃金の向上、若者が働きたいような業種や就業環境の整備。
十和田	女性	39	就労や賃金の底上げ、最低賃金以下の仕事ばかりで若い人は流出し、結婚できない子どもも持てない。
花輪	男性	無回答	工業会社を増やして盛んになってほしい。

取組方針 2 意欲のある就労・就農を支援します

地区	性別	年齢	内容
十和田	男性	30	現在ある企業の副業解禁と副業としての農業の選択肢が増えればと考えます。昨今の世界情勢を鑑みると食料自給率の向上は日本の課題でもあります。産業

			技術の発展により、スマート農業、内陸でサーモンの養殖などこれまで考えられなかった新たな形の一次産業も生まれています。 副業としての一次産業、メインとしては企業誘致(働く場所を選ばないテクノロジー、IT)をすることで、過去兼業農家と呼ばれていた働き方に新たな形の New 兼業農家が生み出せると良いと考えています。
花輪	女性	32	時間や仕事内容など魅力的な職場環境を整えてほしい。
花輪	男性	36	高校生の就職希望以外の生徒(大学進学クラス)に対しても、鹿角市の企業紹介を積極的に行い、いつか鹿角市に戻って来る際のきっかけづくりを進める。
八幡平	男性	38	女性がある程度の収入が見込めて、出産・子育てに厚いサポートがある就労環境がなければ、人口は減り続けると思う。
花輪	男性	38	消費されていくばかりだと思います。労働時間や働き方などを地元企業に対してあまり過酷な労働はさせない形を取り、生きる為に仕事をしてお金を稼ぎまた明日から頑張ろうと思える個人の自由な時間を有効に活用出来て確保出来るようにする事が、街全体の"活気"に繋がると思います。
尾去沢	男性	39	給与が良いから小坂に働きに行く人が多い。鹿角の事業所で高給の情報が無い。知らない。情報を与える気持ちでいかないと、給料が低いから地方から出ていくっていう安易な発想になりそう。公務員しか就職先が思いつかない。東北電力ネットワークや三菱等、資格は必要だが、頑張れば給与の良い会社へ入社できる事を小学校から教えてほしい。大人も身近な職業だけ、憧れの職業だけしか知らない。やりがい搾取で給与が低いと色々な可能性を小さくしてしまう。チャレンジできない。

取組方針 3 市内外から産業の担い手を確保します

地区	性別	年齢	内容
十和田	男性	15	就職先を増やしてほしい、鹿角市に戻って就職したら何か特典があるといい。

基本戦略 2 元気で健やかな暮らしを支える

取組方針 4 心身の健康づくりに取り組みます

地区	性別	年齢	内容
花輪	男性	27	運動があまり盛んではないと感じるため、運動活動の支援。 トレッキングや登山などに参加したいと思っているがあまり機会がなかったり参加費が高かったりするので、もう少し参加しやすくしてほしい。
花輪	女性	32	心が疲れている人たちの集い場があればいいと思う。

取組方針 5 適切な医療を受けられる体制を整えます

地区	性別	年齢	内容
花輪	女性	17	分娩ができる産婦人科をまた設置してほしい。(産婦人科がなくなったことが原因で若者の移住する人がさらに増えると考えから)
花輪	女性	17	鹿角市で出産ができないのが若者が出て行き戻ってこない原因のひとつだと思います。お産できる病院が大館なのも不安です。

花輪	男性	17	厚生病院が機能し続けるようにしてほしい。このままだと、鹿角にいるから命が助からなかった、引っ越してたら生きていたのに、という未来が想像できてしまう。
花輪	男性	21	子育て、医療の支援をもっとやってほしい。
花輪	男性	26	まともな病院もなく、産科すらない！
十和田	女性	26	病院（皮膚科、歯科、メンタルクリニック、総合）できてほしいです。
十和田	女性	26	産婦人科。
花輪	女性	30	これからの妊婦さんのために鹿角でお産ができるようにしてあげてほしいです。
花輪	男性	30	子どもを産める環境づくりは諦めずに取り組んでほしい。お産ができない環境で子どもは生まれにくいのではないか。皮膚科など医院が少ない。
八幡平	女性	33	病院がなくなると困る。
花輪	女性	34	市内で出産できる環境がない。
花輪	女性	34	鹿角で出産ができるようにする。
花輪	女性	35	子育ての環境はかなり良いと思うが、地元で産科がないため妊娠・出産は難しい(特に第二子以降は上の子のこともあり想定外の入院などを考えるとハードルが高くなる)。
花輪	女性	35	子どもの高校生までのマルフクに大変助けられています。この公費は続いてほしいと思います。
花輪	男性	36	市外、県外病院との連携体制を構築。救命救急体制の構築。
花輪	男性	36	産婦人科がなければここで子どもをつくろうとは思えません。
花輪	女性	37	切実な願いとしては、医療環境が悪い。ちょっと専門医にかかりたいと思っても、厚生病院は午前中のみなので、子どもは学校を休まなければならない。皮膚科、耳鼻科、眼科など個人医院が増えてたいへん助かっているが、それでもやはり医療面での手薄さを感じる。
花輪	男性	37	鹿角市でも出産できる環境を整えてもらいたい。
花輪	男性	37	鹿角市でも出産できる環境を整えてほしい。
十和田	女性	38	医療費の免除等、子育てしていく家庭にはかなり助かる補助が多いが、もう一人子育てしたいと考えても、産科がなく大館でしか産まないのはネックと考える。仕事している中で、通院するのも大変。医師の確保は難しいと思うが、地元で産んで育てたい。
十和田	女性	38	医療の充実。(現在、非常勤医師が多い)
花輪	女性	38	仕事の場所は離れてても問題ないが、病院が選ぶほどないので困ってる。
十和田	女性	39	医療面をもう少し充実させてほしい。小児科、産婦人科など。
十和田	女性	39	産婦人科の復活と小児科の継続をしてほしい。
八幡平	男性	39	大館まで行かなくてもお産できる環境づくり。

取組方針 6 結婚の希望が叶うよう応援します

地区	性別	年齢	内容
花輪	男性	30	男女の出会いの場づくりは今より多くしてほしい。抽選に外れることもある。女性の参加者集めに難航するのは分かるが、SNS を活用したり、地道に市内事業所を回ったりしてお願いするなど、知恵を絞ってほしい。
十和田	女性	32	これだけジェンダー・結婚に魅力を感じない晩婚と言われている時代なのに、なぜそれを理解せず、ずけずけと恩着せがましい発言が多々あるのか不思議でならない。
花輪	女性	37	現在、独身ですが、特に 50～60 代のおばさんたちに結婚しないのか、子どもは産まないのかと言ったことを言われウザく感じます。結婚しない、子どもを産まない選択をしたことを悪者のように言われ、否定されます。こういう考えも多くなりつつある時代の変化に対応できないんだな—と思います。秋田県はダイバーシティを大切にしたい CM が流れていますが、この閉鎖的なまちではまだまだ根強くあるんだと思い、正直生きづらいです。都会でも、そういったことはあると思いますが、閉鎖的なところにはいたくなく感じ、現在の職場からもっと都会で働きたいと思うこともあります。転居も頭に入れながら転職を考えています。周りにも鹿角市から出での転職を考えている人もいます。こういう人もいることを知ってほしいとここに書きました。子育て世代や高齢者に優しいまちづくりも必要ですが、独身者にも優しいまちづくりもお願いしたいです。

取組方針 7 地域ぐるみの子育て支援を充実します

地区	性別	年齢	内容
尾去沢	女性	15	子育てに最適な環境になっていたら、自分が帰ってきたとき子どもを連れて帰ってきやすいなと思いました。
花輪	その他	16	屋内で子どもが遊べるところがほしい。
尾去沢	男性	17	子育てや高齢者福祉の充実。
無回答	男性	17	子どもにかかる費用の負担を軽減するなど育児をしやすい環境を作することを期待する。
花輪	男性	19	若者が安心して子育てができる医療や福祉の環境を整えること。
花輪	女性	20	子どもが熊などを気にせず楽しく遊べる場所があればいいなと思います。
花輪	男性	21	子育て、医療の支援をもっとやってほしい。
花輪	女性	23	子育てしにくいと感じたことはあまりありませんが、やはり少子化が進み学校数が減っていったら子どもにとっての選択も減ってしまうのでは？という心配はあります。子育て世代への対策を、マルフク以外で必要なのではないかなと思います。鹿角市ですと育てたいかと言われると、市外の方が…というのが現状かと思っています。 あとは、遊び場もあまりないので子どもや小中学生、高校生が遊べるような施設やカフェがあればいいかなと思いました。
花輪	女性	24	子どもを産んで、保健センターや未来センターなどからの支援をいただきすごくありがたいと思いました。しかし、出産は市内ではできないし、子ども用品は

			大館の西松屋等にわざわざ買いに行ったり、市内にお金を落としたくても落とせない環境にあります。また、遊ぶ場所も少なく、将来子どもが成長した時に結局遠出して遊ぶような未来が見えます。子育てへの手厚いサポートはありますが、まだ足りてないところが多いかと思います。
八幡平	女性	25	子育て支援。移住者支援。人口が増えるような活動をしたほうがいいと思う。
花輪	女性	28	子育て支援に関しては満足しており、自分も鹿角で子育てしたいと思っています。
十和田	女性	28	出産・子育てに関する補助金や助成金の制度を見直してほしい。
十和田	男性	29	子づくりの手当てや相談窓口。
花輪	女性	29	子どもが遊びやすい屋内の施設が増えてほしいです。公園はそれなりにあるものの、基本的に熊が怖くてなかなか使えない、雨、雪の日にも使えないので、宝の持ち腐れな気がします。
花輪	女性	30	室内で子どもが遊べる所を増やしてほしい。
花輪	その他	31	子育て世代に優しい仕組み(保育園以外でももっと預けやすい環境、夜間や病児保育の機関増加など)オムツやミルク代の補助など。
十和田	男性	31	子育て世帯への負担を減らす取り組みを充実させること、子どもを産める病院にすること、周辺自治体と同じくらいの給付金制度など。
花輪	女性	32	鹿角市は、子育てしやすい環境を整えて下さっているのをとても実感しています。慣れない土地での初めての子育て、何をしたいのか全くわからない、自分の育てかたで合っているのだろうか等、不安は常日頃あります。ですが、保健センターや子ども未来センターの職員の方、保育園や学校の先生方のサポートが大きくとても安心して子育てができています。困り事悩み事があれば親身になって相談に乗ってくださいまし、専門の方に個別に相談できることも紹介して下さい本当にありがたいです。相談する前とした後では気持ちの持ちようが大分変わりました。気持ちも軽くなり楽しみながら子育てをする余裕が持てるようになりました。なので、今後も親の支援の方もよろしくお願いいたします。
十和田	女性	32	子どもたちが集える場所、子どもたちがのびのび育つことのできる環境。
花輪	男性	32	もっと子育てしやすい、子を産んでいいねと思えるような取り組みに期待しています。
花輪	男性	32	現在、核家族で共働き、妻が夜勤のある仕事で子育てをしているため、子育て支援や病児・病後児保育のオンラインでの空き確認と予約を可能にしてほしい。
尾去沢	男性	32	コモッセに幼稚園のバスを止めさせて。未来センター等子どもの施設があるくせに他の幼稚園には冷たい。
花輪	女性	33	出産や子育てがしやすい環境づくり。
花輪	女性	33	子育てしやすい環境が1番。金銭面に心配があるので援助や支援をしていただきたい。
花輪	女性	33	気軽に行けて子どもが楽しめる場所がほしい。大館市のように市役所の後ろに水遊びの場があったり、二ツ山総合公園のように噴水で遊べる場があったり…この噴水公園はこの夏何度も通いました。湯の駅のじゃぶじゃぶ池がありますが、平日は湯を張っておらず、夏場は熱くて入れません。保育料等の助成は大変

			充実しておりますが、のびのびと遊べる場があれば尚いいなあと思います。
花輪	女性	33	小さい子どもや若者が休日に退屈しないような場所があればいいと思う。冬は特に遊び場がないです。一方で未来センターにはとてもお世話になっています。交流の場にもなっているし、このような施設が増えればいいと思います。休日は専ら県外で遊びや飲食、買い物でお金を使うことが多いので、対策を打ってください。
八幡平	女性	33	独自の児童手当。義務教育期間の給食費無償化。介護や看護の仕事をしている夜勤勤務者のための夜間保育。冬期間の子どもの遊び場がほしい。
	女性	33	幼児が遊べる屋内施設があればいい。
花輪	男性	33	子育て支援が足りていない。今後の支援に期待したい。
十和田	女性	34	旧校舎等を利用して、子どもが屋内で遊ぶことのできるような施設をつくってほしい。ランドセルの無償配布を実施してほしい。児童クラブの無償化を実施してほしい。
花輪	女性	35	物価高騰などの補填で手当を使わざるをえず、子育てや進学に充分なお金を用意できない。生活の為に働かなくてはならないが、子育てにも介護にもお金がかかり今の給与の水準では公的支援の対象にもなりません。対象の拡充、給食費無償化、高校を含めた学用品の購入支援(制服やジャージ、靴など指定用品は必ず必要です)など考えてほしいです。
十和田	女性	35	宿泊を伴う子どもの預かりサービスや夜間の子ども預かりサービスがあると、育児と仕事の両立ができそう。
八幡平	女性	35	鹿角市に住んでいるからには、鹿角市で子どもを産みたいです。なので、鹿角市に子育て世代にやさしい環境や病院があればいいです。
八幡平	男性	35	就職場所をもっと選ぶことができるようになればいいと思う。保育園無償を続けることで、第2子以降も考える人が増えると思う。
花輪	男性	37	子どもを産みやすい環境整備、子育て世代への補助金等の支給、子どもが遊べるある程度大きい室内パーク。
八幡平	男性	37	コモッセがあって子育てしやすくなってるが、サービス業で働く人が多いのに、土日祝日に保育園が休みだと継続して働けない。
花輪	女性	38	ネットもあるし何とか暮らしてはいけるが、子育てはしにくい。ここでは子どもを産もうと思わない。食品は買っても子どもの服を買うのにも一苦労する。学校の雰囲気や保育園の無償化などはとてもいいのに何だか残念に思う。
花輪	女性	38	現在保育園児の子どもがおります。医療費の助成や保育料がかかっていないこと、さらに今年の6月から主食の提供をしていただき感謝しています。そのほかにも細々と子どもにかかるお金の助成があり助かっているので、是非これからも続けていただきたいと思います。
花輪	女性	38	全天候型の子どもの遊び場、子どもたちが習い事や遊ぶことに対して障壁がないようにするために、送迎や、場の確保等、環境を整えればいいと思う。
十和田	女性	38	子育てしやすい環境。子育て支援制度の充実。

花輪	男性	38	室内外で小さい子どもが危険なく遊べる所があるといい。
花輪	女性	39	大湯保育園に代わる、大湯地区の保育に関して何らかの施策を講じてほしい。
花輪	男性	無回答	兵庫県明石市のように、子育てしやすい環境、移住などを含め人口が増え鹿角市が活気あふれるような政策が必要だと思う。

取組方針 8 高齢者のいきいきとした暮らしを支援します

地区	性別	年齢	内容
尾去沢	男性	17	高齢者福祉の充実。
花輪	女性	30	高齢者が元気でいれるための介護予防施設があればいいと思う。(もう少しリハビリに特化したもの)
花輪	女性	32	買い物しやすいように移動販売などの事業。
十和田	男性	35	介護は、もはや介護福祉事業者だけでは立ち行かなくなるのでは？通いの場などを考慮すると、花輪だけでなく、介護施設・商業施設・児童施設など複合的に集約しないと、交通機関などの問題で誰も出歩けない街になりそう。
花輪	女性	37	例えば尾去沢や八幡平で一人で暮らすお年寄りの人達などへ、移動販売車などで暮らしやすくないのだろうか。

取組方針 9 誰もが尊重され、社会参加できる地域をつくります

地区	性別	年齢	内容
尾去沢	男性	29	差別のない暮らしがほしい。

基本戦略 3 快適で安らぎのある暮らしを守る

取組方針 10 衛生的で良好な生活環境を確保します

地区	性別	年齢	内容
花輪	男性	30	下水道の普及も八幡平などは地域によって進んでいないと聞く。
花輪	男性	36	人口減を見込んだ上下水道の維持管理の見直し。

取組方針 11 安全・安心な住まいづくりを進めます

地区	性別	年齢	内容
花輪	男性	16	使わない建物を若者を呼び込める建物にしていくべきだと思う、閉まっている店や建物が多すぎる。
花輪	男性	21	安くて住みやすいアパートを増やす。
花輪	女性	26	若い人が住みやすい住宅を作ってほしい。老朽化した建物は危ないので、壊して新しくしてほしい。
花輪	男性	36	空き家や、車庫、倉庫、敷地の貸し出しや、譲渡、販売の斡旋。使用していない土地の有効利用。

取組方針 12 地域に合った公共交通手段を確保します

地区	性別	年齢	内容
花輪	女性	21	交通の便をよくしてほしい。
花輪	女性	32	コミュニティバスの利用。
八幡平	女性	33	バスなどの公共交通機関の本数を 30 分～1 時間に 1 本など増やした場合、乗客が増えるのか実験してみしてほしい。
花輪	女性	37	尾去沢や八幡平で一人で暮らすお年寄りの人達などへ、乗合タクシーなど、最低限の生活をするうえで必要な支援はしてあげたい。

取組方針 13 ごみの適正処理と資源リサイクルを進めます

地区	性別	年齢	内容
花輪	男性	36	二次電池（リチウムイオン電池や、ニッケル水素電池）の廃棄や収集ルールを鹿角市として構築する。現在は、販売メーカーや大手家電量販店のみで、一部引き取りしているが、安価な製品に組み込まれている二次電池の回収やリサイクルが困難なため、問題となっている。鹿角市として収集する機会をつくり、専門業者へ回収してもらいうルートを考えてほしい。

取組方針 14 緑と水の映えるまちの環境を守ります

地区	性別	年齢	内容
花輪	女性	16	カラスのフンが汚いから綺麗にしてほしい。
花輪	男性	18	熊と人間の生活区画の分離。若者の意見をもっと反映してほしい。豊かな自然はそのままがいい。街灯をもっと増やしてほしい。ゴミのポイ捨てがないようにいろいろなところにゴミ箱を置いてほしい。
十和田	女性	26	クマ対策。
花輪	女性	32	熊などの害獣で安全な生活が送れないので安全を守れる対策を考えてほしい。
花輪	男性	32	熊が多くて外を出歩けないので、対策を手厚くしてほしいです。
花輪	女性	37	農家、市民を守るためにもクマへの対策は重要だと思う。安心安全な暮らしという意味で、泥棒や変質者よりクマのほうが怖い…。クマはいい。しかし、町中にいられては困るので、棲み分けを大切にしたい。そのためにも適切な環境教育が必要と思う。
花輪	女性	39	熊対策の継続をお願いしたい。

基本戦略 4 暮らしの安全・安心を高める

取組方針 16 火災や救急に対する体制の強化を進めます

地区	性別	年齢	内容
八幡平	男性	38	人口減少による社会システムの縮小が鹿角市でも明らかに予想される中で、一部の人に負担が集中するようなことがあればこの地域に住み続けたいとは思わないと思う。特に不必要に時間を取らせるイベント（消防大会等）はある程度の報酬が見込めなければ練習も含め若者は参加したくないと思う。（仕事への影響

			や子育て世帯は家族のサポートも必要となるため)
--	--	--	-------------------------

取組方針 17 災害に強いまちの基盤整備を進めます

地区	性別	年齢	内容
花輪	その他	16	冬の通学路は雪で狭くなっていて危ない。
花輪	男性	18	穴ぼこの地面の整備。
十和田	女性	26	トラックなどが多く交通する場所の道路を直してあげてほしい。
十和田	女性	26	歩道の舗装。
花輪	女性	32	狭い道路が多いので、拡張して歩道を確保したり、汚れのない見やすいカーブミラーの設置をしてもらえると助かります。通勤、帰宅時間と子どもたちの登下校時間で事故が起きる可能性があるのが怖いです。
十和田	男性	35	人口減が見えるこの先の未来ではあるが、例えばインフラ維持管理や災害時の対応、復旧、冬の除雪の問題など、少しでも安心して暮らせるような社会を作り出せるよう市には頑張ってもらいたい。
花輪	男性	36	道路脇、路肩からはみ出した樹木の伐採管理を検討。降雪時期の倒木発生が増え、交通障害、集落の孤立、危険性がある。電力会社もある程度は行っているが、追いついていない。
十和田	男性	36	花輪市街地や厚生病院までの道の幅、本数などを増やしたほうがいいと思います。狭くて救急車が通れなさそうな時間帯がありそうです。

基本戦略 5 未来に羽ばたく人材を育てる

取組方針 19 子どもから青少年までの生きる力を育みます

地区	性別	年齢	内容
八幡平	女性	33	義務教育期間の給食費無償化。
花輪	女性	33	子どもたちが安心してスポーツや文化活動に参加できる環境づくりとサポート。
花輪	女性	35	物価高騰などの補填で手当を使わざるをえず、子育てや進学に充分なお金を用意できない。生活の為に働かなくてはならないが、子育てにも介護にもお金がかかり今の給与の水準では公的支援の対象にもなりません。対象の拡充、給食費無償化、高校を含めた学用品の購入支援(制服やジャージ、靴など指定用品は必ず必要です)など考えてほしいです。
花輪	男性	35	学生のために使用していない体育館を貸してあげてほしい。部活の際に場所がなく大変。
花輪	女性	37	受験競争なども無いので子どものやりたいことに没頭しやすい環境だと思う。まつりなど、地域の大人から学ぶことが多いのでそれが大変いいと思う。

取組方針 20 地域の特徴ある教育活動を実施します

地区	性別	年齢	内容
花輪	男性	26	まずは高等教育の誘致が必須です。

花輪	女性	37	のんびりした地域性は残してほしいのですが、周辺地域と離れているため子どもたちは比較する対象を感じづらいため向上心や競争心が育みづらい印象です。学校統合が進み、塾など学校以外の教育機関もほぼ皆無なこともあり、高校入学段階で多くの子が市外に流出してしまうことに本当に危機感を感じています。学校は手厚い指導をして下さっていますが、生徒の人数が減っていく今後、鹿角市の未来を支える若者にはもっと向上心をもってほしい。そのために行政ができることはもっと多いと思います。行政がもっと積極的に子どもの立場に寄せて意見を吸い上げるような、住民との距離が近い行政を期待します。
----	----	----	---

取組方針 21 自ら学び、行動する社会人を支援します

地区	性別	年齢	内容
花輪	女性	17	気軽に立ち寄れるようなところを作ってほしい（勉強もできるような）。
十和田	女性	17	学校外の場所で気軽に会って話をできる場所や、勉強をできる場所が限られているように感じます、小学生など、子ども向けのイベントはよく行われていますが、学生向けの環境整備が少し不十分を感じるので、図書館の一角に飲食スペースを設けて 1 日中図書館で勉強できるようにしたり、気軽に入れるカフェなどの軽食店があるとすごく助かります。
花輪	女性	18	コモッセ以外で若い人たちが集まれる場所。高校でも給食提供してほしい。
十和田	女性	28	市内で頻繁にコンサートが開かれればよい。
十和田	女性	37	子育てをされていて、保育料と医療費のかからないことに感謝しています。鹿角は自然豊かですばらしいところだと思います。小学生～高校生の子どもたちは、学校と家の往復で、辛いことがあったときの逃げ場所が無いと感じています。図書館や市役所、コモッセのような場所は絶対必要だと思いますので、これからも残していただけるようお願いいたします。
八幡平	女性	37	移動図書館の移動範囲をもう少し広くしてほしいです。山から図書館に通うのは大変なので。

経営戦略 1 まちに人・モノ・外貨を呼び込む

取組方針 22 人や地域の活力を生む交流を促進します

地区	性別	年齢	内容
尾去沢	女性	15	大学進学など進学に必要な補助金。子育てに最適な環境になっていたら、自分が帰ってきたとき子どもを連れて帰ってきやすいなと思いました。
八幡平	女性	25	移住者支援。
花輪	女性	28	移住してきた方が田舎の嫌なところ(ご近所付き合いなど)を目の当たりにして帰っていく方々を見てきました。1 ヶ月コース、半年コース、1 年コースで空き家で移住体験(家賃補助) 仕事もテレワークや、短期受け入れ可能な企業とマッチングできるようサポートがあったらいいと思います。北東北のど真ん中で東北道も通っていて、この利便性の良さからビジネスにもいい街だと思ってます。まちなかオフィス良いと思います。移住者が増えるようオフィスをもっと増やして移住者を増やしてほしいです。

十和田	男性	28	現在の政策では減びゆくと言っても過言では無い人口減少度合いだと見受けられます。立地的にも不利ではあるとは思いますが、空き家の有効活用や、不動産の管理を市全体で分かりやすくすればもっと移住者は増える余地があると思います。
十和田	女性	32	色んな職種が、気軽に交流できるような場があればいい。秋田の中でも県境なので、遊びに行くなら弘前や盛岡に行くことが多いです。県をまたいでの交流があればいいと思います。逆に県外の人に鹿角を知ってもらいたい機会です。県外の人に出身は鹿角と言っても、角館と勘違いされたり、知名度が低いと感じます。せっかく近いのだから、こっちが行くだけでなく、来てもらう機会を作りたいです。 県外の友達を呼んだことありますが、私たち達が見慣れている田園風景がきれいだと言っていました。普段いると気づかないこともあるので、活性化のためには外から見る鹿角を知ると逆にこちらが気づかされることもあると思います。鹿角の中の狭いコミュニティだけでなく、岩手や青森に広げたコミュニティがあればいいと思います。
八幡平	女性	33	高校を卒業すると同時に市外に出て行き戻って来ない人が多いので、大学や専門学校などの進学先があればいいと思うが難しいだろうから、進学で市外に出ても鹿角市に戻ってきて働き定住するのであれば使える奨学金（補助金？）があると、戻って来る人もいるかと思う。
花輪	女性	34	移住者への政策はは他の市町村よりとても手厚くなっていると感じます。もともと住んでいる人への定住に関する助成も充実させてほしい。
花輪	女性	37	賃貸住宅がうすすぎる。小さなアパートか暮らすのに不便を感じる古い一軒家しかなく、家族でそれなりな生活をしようと思うと家を建てるしかなくなる。もう少しい賃貸物件は無いものだろうか。小さくても家族で暮らせてある程度暖かく… 移住を見据えた仮住まいだとしても、数年間住環境の悪い暮らしをしたら私なら挫けて移住自体やめてしまいそうだ。古民家もいいけど中途半端な古さと寒さの住宅ばかり用意されても困る。お金は出すから暖かい賃貸に住みたい層もいるのではないかな。そう考えるなら個人で賃貸経営をすればいいのかな？市にそんなこと求めるのが間違い？移住定住政策のなかでも実は大事なことだと思うんだけどな。
尾去沢	男性	39	県内外の若者が無料で宿泊できる施設（SNS 発信必須条件）。鹿角家実家以外でも。たくさん移住してきている他の地域を参考に導入する。 ふるさと納税の種類が乏しい。アピールする気が無い？

取組方針 23 販売促進型農業と 6 次産業化を進めます

地区	性別	年齢	内容
十和田	男性	16	食のイベントを季節に 1 回はしてほしい。
花輪	女性	17	鹿角のお土産を工夫してほしい（買っていきたいと思えるものにしてほしい）。
花輪	女性	32	地域の魅力としてたくさんの生産物があるがもっと売り出してほしい。
八幡平	男性	36	地域の料理やお菓子を上手にできる方が年齢や、保健所の都合で辞めざるを得なくなっていること、新しく地域の農産物を使った加工品をつくって、鹿角全

			体の知名度を上げたいと思っているが、臨時の営業許可では加工度が低いもの（既製品のものをつかって、それを合わせるだけで、そこに農産物を添えるだけ）しか出せない。そこで、共同で使えるシェアキッチンがあれば、そこで作った物を道の駅やスーパー、県外にも出せる。イベントでもいろんなお客さんを喜ばせることができる。そのことがわかれば、より多くの人々が地域のものをつかって、商品ができる。その商品の中でヒットする物が必ずある。それは第二の鹿角ホルモンになれる可能性がある。 鹿角に来たお客さんに紹介できるのがホルモンだけなのはさびしい（ほかにも美味しいものもあるが全国的に有名なものという意味。）、鹿角は果樹も野菜も米もそばももっとおいしく、もっと楽しめる要素があるのに、はじめの一步が出せないでいる。そのはじめの一步として、共同の加工場にしてはどうかと考えます。
--	--	--	--

取組方針 24 稼げる観光振興を進めます

地区	性別	年齢	内容
花輪	女性	17	鹿角のガチャを作ってほしい。（気軽にバックにつけれるようなやつ）。もっとおいしいものを広めてほしい。
花輪	女性	17	花輪線の本数が少ない、直ぐに止まる。友達と遊べる場所が市街にしかない。
花輪	女性	17	もっと様々なイベントを企画してほしい。
十和田	女性	17	地域の情報発信に力を入れてほしいです。
	男性	17	観光スポットを SNS で発信する。何か新しい催しを開催する(広い場所を使って)。
花輪	女性	18	電車の本数を増やしてほしい。
花輪	女性	18	イベントを増やして盛り上げたい。
花輪	男性	18	イベントなどの催しで、外部からも人を集めてもっと鹿角市を知ってもらわなければならないと思います。
花輪	男性	19	県外からも観光客や外国人が興味を持って来る自然環境を生かした観光施設。
花輪	男性	22	YouTube など情報発信の媒体を使う時は、不定期ではなく、定期的に継続して更新を行うべきだと思う。
十和田	女性	26	イベント等をあんとらあや大湯の道の駅等で頑張ってるのは素晴らしいが開催者や一部の人しか知らずもったいない！私は開催日が過ぎてから知る事が良くある。鹿角市は宣伝や通知が下手！開催者はやってると思ってただけで満足し、地元民も知らないのは勿体無い。sns を上手く活用した方がいいのでは？
花輪	男性	27	鹿角市内の温泉施設に泊まる際の市民限定の補助（例えば閑散期や平日限定など）、泊まってみたいと思っているが、高級であり簡単には手が出ないため。ガチャガチャの設置数を増やす。
十和田	男性	29	観光会社等との協力で、温泉や滝や道の駅等でのイベントと告知。
花輪	男性	30	花輪ばやしの際の交通規制について、自分の生活に支障が出ているため、交通規制の区域について見直しをかけてほしい。

花輪	男性	34	十和田八幡平国立公園と言っても青森と岩手に半ばイニシアチブをとられている。
十和田	男性	35	難しい問題もあるかとは思いますが、大湯温泉郷など温泉地を浴衣で出歩くな どできない現状は環境資源を生かしきれていないと思います。
尾去沢	男性	36	花輪駅前に観光の目玉が無い現状の改善。
八幡平	女性	37	鹿角市の出身ではありませんが、十和田や八幡平など、見どころや良いところ はあるのに他の隣県にすべて取られている印象です。お高くともらない、ガツ ガツした商売魂が必要なのではないかと思います。せっかくの見どころが鹿角 市のものでもあることがアピールできておらず、もったいないと感じています。

取組方針 25 スポーツの力でまちの魅力を高めます

地区	性別	年齢	内容
花輪	その他	16	市民プールを改装してきれいにしてほしい。
花輪	男性	17	スキーと駅伝のまち、というのはごく一部の人がしか共感できない。多くの人は 協力できない。別のものの方がよいのではないかな。
花輪	女性	33	スポーツ振興のための指導者の育成やサポート
十和田	女性	31	学校のスキー授業用のスキー用品をレンタルできるようにしてほしい。数回し か使用しないのに高額でバカバカしい。
八幡平	女性	33	市民プールのウォータースライダーは残してほしい。遠くから来ている人もい るようなので…。
花輪	男性	34	スキーと駅伝の街を謳っているが金のかかるスキーへの助成があるわけでもな く、駅伝も学校任せで、ただでさえ減り続ける競技人口を次世代に繋げる心意 気を感じない。
花輪	男性	37	若者や子育て世代が気軽に公園で体を動かせる環境を整えてほしい(バスケット コートなど併設)
花輪	男性	39	花輪に自由に使える体育館がほとんどない。車を使わなくても街中の子どもた ちが使える場所に体育館を作してほしい。

取組方針 26 次世代産業の創出に取り組めます

地区	性別	年齢	内容
十和田	男性	18	職種の多様化。新しい価値観の受け入れ。
花輪	女性	21	職種がもっとあればいいなとおもいます。
花輪	女性	24	仕事の選択肢をもっと増やしてほしい。働き口がないと、大学等の進学後に鹿 角に戻りたくてもやりたい仕事がないから県外で就職、そのまま結婚・出産・定 住というサイクルが出来上がってしまうと思う。
花輪	男性	26	大きな企業の誘致。
花輪	女性	28	北東北のど真ん中で東北道も通っていて、この利便性の良さからビジネスにも いい街だと思ってます。まちなかオフィス良いと思います。移住者が増えるよ うオフィスをもっと増やして移住者を増やしてほしいです。
花輪	女性	33	企業誘致。

八幡平	男性	34	寂れてしまった共同浴場などにバイナリー発電の導入検討や、豊富な水資源と既存水路網を利用したマイクロ水力発電、また、その電力を利用した水田の水管理の自動化、遠隔化の推進。各鉱山の廃坑を利用したお酒の長期熟成プラン。また、廃坑を圧縮空気のタンクとして利用し、空気の出し入れによるエネルギーの貯蔵、発電によって自然エネルギーの出力調整を行えないか。もしくは、その検討と実証実験を行うだけでも、産学民の連携がとれ、雇用創出の可能性が出るかもしれません。 大量に出る粃殻を処理できるような、バイオマス発電施設が市内に数箇所あれば、わざわざ夜にこっそり燃やす人も減るのではないのでしょうか。もしくは、集積所や期間を決めて収集したものをバイオマス発電設備へ繋げる手続きをしてもいいかもしれません。こんなにも自然が溢れているのに、バイオマス発電所が少ないのではと、むしろ市営の発電設備（太陽光意外の地熱や水力、バイオマス）があってもいいのではとおもっています。それよりも、ゴミ処理場をコージェネレーションタイプか、ペルチェ素子やスターリングエンジンを利用した発電機能を付加するのが先なのかも。 ここまでエネルギー産業中心に漫ろ書きさせてもらいましたが、これらのエネルギー資源を活用できる基盤が出来てから、地域の産業へは割安な電気料金にするとなれば企業誘致も進んで行くのではないかなと思います。 まとめると、『自然を観光資源としてだけではなく、もっとエネルギーとしても利用できたら』と思いました。
花輪	男性	36	河川を使った発電施設の検討。
十和田	男性	37	若者を残しつつ市への納税額をあげるには「中企業以上や場所を選ばない IT 企業の招致」これ一択だと思います。大館市のニプロがいい例だと思います。ごく最近で言えばバイテックファームが招致されましたが賃金を考えれば若者が残って就職したい企業とまでは言えないとおもいます。最近当選して現大館市長の石田さんは企業招致に力を入れると宣言しています。自分は石田さんと知り合いなので市議会に入る前からよく話をしていました。成功するか否かは別として彼の取り組み方が若者を残す、鹿角市を賑やかにするための 1 番の公約だと思います。大館市民も多くがそう思った故に最年少当選を成し遂げたのだと思います。言い方は酷ですが鹿角市は年配者に気を使いすぎです。年配者に気を使っても市に返ってくるものは何ともありません。いかに若者を残すか。これを最重要かつ最優先として考えて行くべきだと思います。

経営戦略 2 「世界遺産のまち」をつくる

取組方針 27 文化財の保存に取り組みます

地区	性別	年齢	内容
尾去沢	男性	25	衰退していくのは目に見えているので、いまさら短所をどうこうしようとしてもあまり目に見えた効果を得られないと思います。無いものは無いで区切りを

			つけて、逆にあるもの伸ばしていく取り組みをしてほしいです。都市化はもう厳しいと思うので、観光地としての発展に全力を注ぐのがいいと思います。 私の目線で言うと、鹿角市には他にないようなお祭り行事があります。お祭り自体はとても魅力的で未だに続けようと参加してくれている方も多数います。屋台やそれに伴う提灯などの補助金などがあるのは知っていますが、実際に参加している人達への支援が無いように感じます。鹿角市を象徴するような祭りであると言っても過言では無いのに、市からの協力は未だに薄いと感じます。市を筆頭に存続させて行くぐらいの気持ちでないと廃れてしまいます。今年ですと種苗交換会、その他で言うとインカレ、国体、十八駅伝などの行事には市の職員などを積極的に派遣しているようですが、お祭りには何故そのくらいの支援がないのでしょうか？たしかにお祭りは楽しめることも多いですがそれ以上に維持するためかなりの労力を必要としています。花輪ばやし、毛馬内盆踊りなど、ユネスコに登録されるような祭りに市が総力上げて協力しないのは何故なのか疑問に思います。他地域の祭りを見てみましたが、市の職員の方が交通誘導をやってくれたり、実際に職務としてお祭り自体に派遣されていた所もあったりと事例が無い訳では無いと思います。お祭りは、明らかに鹿角市にとっても経済の要になっていると言っても過言ではないと思います。実際の経済効果もかなりのものだと思います、何卒ご検討ください。
十和田	女性	31	時代遅れな文化は必要ないと思う。全てではないが地域行事などの運営の仕方、考え方が時代にそぐわない。

取組方針 28 ヘリテージ・ツーリズムに取り組みます

地区	性別	年齢	内容
花輪	男性	26	祭りと観光では栄えません。花輪ばやしには青森ねぶたの様な面白さはありません。一度みれば次にまた来ようとは思いません。参加している人しか楽しくありません。所詮は模倣した祭りです。ストーンサークルは 30 秒みれば飽きます。

経営戦略 3 まちの経営力を高める

取組方針 29 効率的な行財政運営を進めます

地区	性別	年齢	内容
花輪	女性	17	廃校舎などの施設の維持管理体制の質が低下している（空き家の適切な管理を市民にお願いしている割には、市の保有する公共施設の管理が杜撰なのではないかと疑問に感じる）。市民の提案を受け入れる気持ちが足りない、施設の利活用について様々な提案があるにもかかわらず、断るための理由探しをしているように見える。市民の財産であるという自覚を持ってほしい。 今の市政では、将来性や希望を見いだせず、不安でいっぱいです。
十和田	女性	38	空いている場所(十和田高校)の活用をしてほしい。子どもが自主練習のため体育館を使いたくても予約等で使用できないことがある。

取組方針 30 未来技術の導入を進めます

地区	性別	年齢	内容
十和田	男性	28	紙媒体やデジタル媒体での行事などの周知不足が否めません。他の市町村と比較しても勿体無い点が多いので改善していただくと良いと思います。
十和田	男性	29	e スポーツのイベントや会社を作り鹿角市で、e スポーツ大会に参加する。
花輪	女性	37	鹿角市に住むどんな人も収入に関係なく、WiFi 環境を与えたり、デジタル端末を貸与するなどの取組みがほしいです。医療や福祉、子育て環境、買い物利便性、ネットを利用して心配事を減らしていくことはできると思います。同時にネット環境が整備されれば、どのくらいの時間をそれに充てるか等の教育も必要かと思います。

取組方針 31 多様な主体の力で共に発展するまちづくりを進めます

地区	性別	年齢	内容
花輪	女性	17	翌年の予算を決めてから事業内容を決めるのではなく、市民と一緒に事業内容を考案し、予算を編成してみてはどうか（固定経費と流動予算を区別してはどうか）。
十和田	男性	29	芸術や地域ごとのイベントへの協力。
花輪	女性	32	地域での行事に参加したいが若者が行ける雰囲気がない。

取組方針 32 コンパクトなまちづくりを進めます

地区	性別	年齢	内容
花輪	男性	26	子育てや住みやすい生活環境の改善の為に町中の各公園の整備。例えば住み良い弘前は町中の公園が全てキレイです。駅前の大規模改造。駅近くに何故葬祭場が必要？JA？スタンド？駅前には交通機関を利用して来る価値のある場所が必要。その為に花輪線は赤字。せめて大きなくやユニバース、病院が駅近くにあればまだ電車やバスの利用客が増えたかもしれない。イオンを大館に逃した時点で花輪は致命傷でした。もう夢も希望はありません。
花輪	女性	33	街中の活性化。
八幡平	男性	37	居住地域をまとめて、交通の便を良くして住み続ける事が出来る地域にしてほしい。
花輪	女性	37	集落を仕舞う中で、そこに暮らすお年寄りが見放されていくような形はなるべくとりたくない。ただ、市内すべてのインフラを整備して継続していくことは市政を圧迫することになると思うので、徐々に町を縮小していくことは必要だと思う。そのうえで、農家さん達には頑張ってもらいたい。農家さん達がいてこそ鹿角だと思う。

(2) 総合的なこと

地区	性別	年齢	内容
尾去沢	女性	15	私が大人になっても鹿角があればうれしいです。
花輪	女性	16	若者が理想とする環境を増やすべき。
花輪	男性	16	人口減少対策。
花輪	女性	17	今の市政では、将来性や希望を見いだせず、不安でいっぱいです。
八幡平	女性	17	鹿角市は、不便なこともたくさんありますが、静かで安全な環境がずっと続いてほしいです、都会にはなあってほしくないです。
花輪	男性	17	人を増やしていくのが最優先だと考えます、超高齢社会となってる日本の中でも高齢者が多くなっている秋田なので若者を増やして最新の秋田を作るのが大事だと思います。
花輪	男性	17	どんどん人口が減っていくので、効果的な対策をとり続けてほしい。税収が減り続け、市として破綻する前に、なんとかしてほしい。生まれてくる子どもを増やしてほしい。
花輪	男性	17	安心できる生活環境。
十和田	男性	17	活気が溢れるようになること。
尾去沢	男性	17	子ども(若者)が少なすぎるので、子ども(若者)が増える政策してほしいと思います。
尾去沢	男性	17	このアンケートのような鹿角市の未来について考える機会をもっと増やしてほしいと思う。自分はこのアンケートで鹿角市の将来について考える機会を貰えましたが、全員に実施してほしいくらい良い活動だと思った。また、鹿角市の政策や現状をもっと知られるような機会がほしいです。
花輪	男性	18	若者の意見をもっと反映してほしい。
花輪	女性	19	鹿角の人は盆地、雪国といった土地柄もあってか、閉鎖的で鹿角以外から来た人をよそ者扱いする傾向がある。根本的な考え方を変えなければ、他の地域から人や企業を呼び込み、定住してもらうのは難しいと思われる。多様性を心から受け入れることを多くの人ができるようになれば、若者を含めた人々が暮らしやすくなると思うので、そういったまちづくりをしてほしい。
八幡平	男性	19	人口減少に歯止めをかけるために魅力ある市の取組みを考案してほしい。
花輪	女性	21	税金の無駄遣いをやめていただきたいのと、意見をしっかり聞き入れ、ちゃんと動いてください、たくさん意見を貰ってきた割にはなにも変わってないので。
十和田	男性	22	そもそも高齢者しかいないので、必然的に選挙などもそうですが若者の意見が反映される訳がないんですよね、求めても無駄ですよ、これが若者の意見です。
八幡平	男性	22	地元故かもしれませんが、住んでいる人たちが優しい人たちだと感じます。大学に出て地元の人たちが優しい人たちだと改めて実感した経験もあります。なのでそういった優しい人が育って行けるような市であれば幸いです。
花輪	女性	23	時代に合わせて柔軟に変化していったほしいなと思っています。
十和田	女性	25	もっと賑やかになるといい。

十和田	女性	26	声をあげても、上が動こうとしないからやる気を無くします。移住者を増やすのはもちろんいいことですが、鹿角市で生まれた子どもたちを鹿角市にいてもらえる環境と戻ってこられる環境をつくるべきだと思います。20代や30代に聞くのもそうですが、10代にも鹿角市についてどう思うかを聞いてみるといいと思います。若い子たちが残り活気が溢れる市にしたいのであれば… ボランティア活動も含め、鹿角市に貢献できるように私も努めていくつもりです。
花輪	男性	27	仕事の選択肢を増やすことを始め、ほかの地域より給付や税制優遇等のお金の面でのメリットがないと若者は鹿角市には残らないと思います。歴史ある文化、自然があっても、若者は正直興味は薄いでしょう。娯楽や商業施設も少ないため若い遊びたい年齢層は市外、県外に出ていきます。少子化も進みさらに状況は悪化していくと思いますが、若者が鹿角市にいて得られるメリットを増やしていかなければいけないと感じています。
花輪	女性	29	鹿角市には令和5年に引っ越して来ましたが、鹿角の人間の考え方が古かったり今で言うモラハラ・セクハラのような気質があっとうんざりしています。こういうのは強く根付いているものなのでどうにもならないと思いますが、あまりにも鹿角の人間性や郷土性が苦手です。外からの人を暖かく受け入れるには地域全体の意識改革が必要だと思います。
花輪	女性	29	頭のかたい年寄りの話ばかり優先しないで若者中心に意見を聞くべき！！
花輪	男性	29	分かりやすく、横暴のない市政。
十和田	男性	30	東京の魅力を尋ねた時に『私個人になれるから』と聞いた時はっとしました。地方あるあるかもしれませんが、〇〇さんちのお子様という縛りではなく、しがらみのない個人として自由に生きられるのが魅力とのこと。コミュニティの深い関係性を好む方もいれば、そうではない方もいる、高校までの過去を捨てられるメリットもあるそんな考え方を持つ若者もなかにはいることが前提にあります。 この地で生まれ、培われた歴史、文化、自然は魅力的です。紡いできた先人たちのおかげだと感じています。それらを継承しつつ、伝統を重んじながら、新たな文化形成が生まれる街になるためには、ヒトヅクリが鍵になると思います。時代が変わっても変わらないものを大切にしながら、時代に逆らわない風土を市民全体で考えていければと思います。
八幡平	男性	30	最近色々なイベント(女子プロなど)を目にすることが多くなっているので、これからはたくさんイベントを開催して鹿角に足を運んでくれる人を増やしてもらえたらなと期待している。
花輪	女性	32	今の子どもたちが鹿角に残りたい、戻ってきたいと思える地域になることを期待しています。
花輪	女性	32	未来の子どもたちのために今から住みやすい環境を整えて行きたい。

十和田	女性	32	古い固定観念への押しつけ、セクハラ、パワハラの横行、時代錯誤な発言などが目立つ。時代にそぐわない感覚の押しつけなど、周りにもたくさん見受けられる。「若者が」「若者に」という言葉を使えば良いと思っているようだが、その「若者」が残りたいと思う環境作りや理解を示さない限り若者は鹿角から離れていく。時代背景に合わせた発言や理解をして頂きたい。今回このアンケートの内容が活かされることを期待しています。
八幡平	女性	32	そもそも若い人いないから無理かと思います。自分の子ども達にも鹿角にいないで、もっと外に世界に出なさいと言っています。それに、鹿角市民は、若者と暮らすことを望んでいるのでしょうか？暮らしたくないと思いますよ。若者と暮らすより、若者が市外で羽ばたけて、エネルギーを得るために帰省しやすいまちづくりをした方がよいと思います。例えば、帰省交通補助金とか、帰省宿泊割引とか、帰省者スキー場利用割引とか。そしたら、若者が帰省して、家族と数日暮らしてみんな笑顔で幸せで、エネルギーチャージしてまた外で羽ばたける。若者と暮らすのって、高齢者にとって大変かと思います。どんどん、若者は外に出て、大きい世界をみるべきだと思います。
花輪	男性	32	業界や世代を超えて、鹿角市内の社会問題の解決に取り組める場や機会を作ってほしい。このアンケートやかづの商工会の「かづのにあったらいいな」のような、ウェブ上で鹿角市に求めるものを届ける機会はあるがたい。この声が市政や企業に反映されて官民連携してほしい。
十和田	男性	32	いつも鹿角活性のためにご尽力いただきありがとうございます。できる限り市の活動に参加できればと思っていますので、どうかよろしくお願いいたします。
十和田	女性	33	人口減少対策を講じてほしい。
十和田	女性	33	Ｕターンや県外からの移住者を支援するのもわかるが、県外に出ずに、地元に残り続けている人も大切にできると思います。また、車社会で冬にお金がかかるので、補助があるといい。
花輪	男性	34	そもそも働いても賃金が中央や秋田市より安いのは仕方ないとして、市内で遊ぼうにもどこで使えと言うのか。盛岡・弘前に金が流れて循環が出来てないと感じる。そんな町に若者が住み続けたいと思うかと答えは NO が上回るだろう。ただ、地方から都市への人口流出は日本全国どここの地方も同じ悩みであろうことから、雇用と消費については仕方ない流れとも言えると思う。
十和田	女性	35	若い女性が流出しないような取り組みにチャレンジしてほしい。スポーツ留学や親子留学。アパートの家賃の高さに困っています。
八幡平	女性	35	スポーツや文化的な活動を通じて活気があふれる鹿角市になってほしいです。
花輪	女性	36	当たり前にも暮らしやすさを求めます。ただ少ない人口と高齢化社会でどんなに素晴らしい市政、取り組みがあっても実現することが難しいということも理解しています。日頃、市民のために尽力してくださりありがとうございます。これからもよろしくお願いいたします。

十和田	男性	36	鹿角市は東北自動車道に接しており、県外の人が来やすいところだと思います。来た人が新しい発見をできるような都市、また来たいと思う場所、生活しやすく住みたいと思える街づくり、雰囲気の良い街づくりを期待します。
花輪	女性	37	大きな産業があるわけではなく、都市部へのアクセスも悪く、雪深い。ここから人口が爆増するとは考えにくい。それでも、ここで暮らし子育てして生きています。衣料品を買う場所がないとかレジャー施設がないとかはそんなに気にならない。レジャー施設がないからこそ庭や畑や公園で遊べる。自然の中で自由な子どもたちの姿を見られて嬉しい。田舎で暮らす意味を見いだせる。 市民側も、自分たちの生活を維持するために小売店が必要だと思う（私は家電のメンテナンス業者やフィッティングが必要なスポーツ用品や日常の靴や食べ物を買う場所がなくなったら困る）。そのためには一人ひとりがどこにどうやってお金を落としていくのか、考えたい。市外にお金を落として必要なサービスは受けたいというのはいささか傲慢だと思う。町を守るために何が出来るのか小さいうちから考える教育をしてみしてほしい。 けまぼこなど、赤坂さんの活動など、ここで暮らす人が楽しい！と思えるイベントが有ることが大変大切だと思う。地域への愛着が生まれる。こういう積み重ねが、大学進学などで一度鹿角を離れても戻ってきて暮らしたいと思う土台になるのでは。次世代を大切に、楽しく育てることが、十年後二十年後に実ると信じている。
花輪	女性	37	人口減少が進んで益々鹿角から人がいなくなります。高齢の方も住むためには交通手段や医療機関の充実も測らないと安心できません。何事も人不足が課題です。また、鹿角に何か魅力あるものにするためには、何か注目される魅力がないと若者も集まりません。今は、若者と子どもの確保が重要です。高校、大学まで全世帯に支援あれば他県からも集まる可能性高いです。都会ではやってて、東北地方でやってないことを先に秋田から発信して魅力を出してほしいです！子どもがいれば、自然と若者も集まります。集まれば、仕事も人が増え企業が増え充実するかもしれません。もう少し若者にアンケートなり今感じていることを情報得られるようにして、その声から実現できることを増やして下さい。鹿角市が期待されると若者から情報が必ず飛び交うと思います。
花輪	男性	37	高齢化社会となり高齢者を対象とした政策や行事も重要ですが、若者や子育て世代が参加できる行事やイベント、高齢者と子どもと一緒に集えるイベントがあれば子どもの成長にもつながり明るい市になるような気がします。福祉の杜やコモッセでのイベント、いつくショッピングセンターで行われていた消防のイベント、タートルマラソンなど子育て世代にとっては楽しく学べる良い企画であると思います。 市役所職員の皆様の日々の尽力に感謝いたします。これからも頑張ってください。

十和田	男性	37	少子高齢化に少しでも歯止めをかけるためには高校卒業した若者や、A ターン者をいかに戻すしかないと思います。社会福祉等に力をいれるのは勿論ですが鹿角市を存続させるには「若者を残す」が最優先だと思います。言い方は酷ですが鹿角市は年配者に気を使いすぎです。年配者に気を使っても市に返ってくるものは何もあります。いかに若者を残すか。これを最重要かつ最優先として考えて行くべきだと思います。
花輪	女性	38	子どもや高齢者に対する取り組みはされていると感じますが、働く世代に対する取り組みがあまりないように感じます。どの世代に対しても、嬉しさや励みに繋がるような魅力的な取り組みを期待します。
尾去沢	女性	38	もっと若者が何かを始める事に対して援助や補助をするべき。建物の老朽化や立て替えの補助も必要。
花輪	男性	38	これからも鹿角市に住み続ける予定ですが、正直、現状のままでは将来に不安しかありません。今回の策定を含め、どんどん変化する市政をお願いしたいです。
花輪	男性	38	立場が上の方々の考え方を改めるべきだと思います。若者が考えている事や実現したい事について、まずは否定ではなく肯定してから考え、それを実現する為にはどのような問題があるのかを定義して考えるべきだと思いますし、見た目で判断する方々ばかりで何も芯の部分は意見交換できていない印象です。若者の意見は若者と交流して若者にこの人はおもしろい人だな～と思える"大人"でいる事がまず期待される全ての第一歩だと思います。人対人だと言う事を忘れている方々が人の上に立ち見下している印象の鹿角市です。どこに期待をすればいいのでしょうか？ 鹿角に若者を残したいのであれば仕事や趣味などの選択肢を増やす必要もあるかと思います。個人が計画するイベントなどを開く際に行政がスポンサーになったりして、個人では実現できないようなイベントを開けるような取り組みなどする事によって魅力的な大人が地元其自然に増えていくと思いますし、そのような方々に憧れを抱ける若者も同時に増えていき、若者が地元に残る理由の一つになるのかなと思います。 古き良き考えと悪しき風習をきちんと見定めていくべきだし、見定められる人がいるべきだし、見定められる人に意見を聞くべきだと思います。 自分の立場を守りたいだけの方々が居座り続けている事ほど何も変わらないし希望も持てないしワクワクもしないと思います。
花輪	男性	38	現に今の鹿角市は若者不足が深刻な状態だと思う。自身もかつてそうであったが、県外が魅力的に見え、地元から離れる若者の気持ちもわかる。家庭の事情により地元で就職し家庭を持つ身として、「地元で働きたい」と思えるような就業環境、子育て制度の充実化に注力すると少子化や後継者不足が解消すると思います。

八幡平	男性	38	経済活性と人口減少対策を期待しています。そのころは、人口減少による影響で、将来的には鹿角市はこれまで通りの地域でいられなくなるのではないかとことを危惧しているからです。移住施策や出生率の向上で、人口減少により起こり得る影響への対策ができることがベストですが、高齢化による死亡者と進学による転出者を現実的にはカバーしきれないのではないかと考えています。一方、人口減少により引き起こされる不便さは、税収の減少によるものが多数あると見ております。そのため、経済面で鹿角市を活性化させることができれば、取り除ける不安もあろうかと考えます。
八幡平	男性	38	人口減少による社会システムの縮小が鹿角市でも明らかに予想される中で、一部のみに負担が集中するようなことがあればこの地域に住み続けたいとは思わないと思う。
花輪	女性	39	高齢者が多い分、福祉を充実させるためにそれを支える若者、働き手が必要なのは当たり前のことです。ですが、福祉以外の利便性や娯楽も良くしていかないと、若者がどんどん離れていってしまいます。働き手も足りなくなります。福祉以外の鹿角市の付加価値を作っていないといけません。もっと楽しく賑わいのある街にしてほしいです。
尾去沢	男性	39	小坂町みたいなたくさんのいろんな分野への補助金。現行では敷居が高い少ない。補助金を当てにするなど言われそうだけれども、競争に負ける。このアンケートの母数を増やしてほしい。QR をコモッセでも学校でも掲示して若い人の意見を常に集め続けてほしい。意見集約は AI で。

(3) 若者の居場所に関すること

地区	性別	年齢	内容
花輪	女性	17	気軽に立ち寄れるようなところを作ってほしい（勉強もできるような）。
花輪	男性	17	若者が集まれる施設
花輪	男性	17	若者が集まりやすい場所
十和田	女性	18	10 代、20 代が楽しめるようなイベント。イベント運営に 10 代、20 代を入れ、金銭的な補助もあるといい。流行を取り入れた文化。
花輪	男性	21	若者が遊べる場所があるといい。若者がもっと活躍できる場が増えること。
花輪	男性	24	若者が集まれるところが少しでもあれば良いと思う
十和田	女性	26	土日祝に開催される若者向けイベント
十和田	男性	29	空き地や空家の場所を使って、若者や高齢等が楽しめる場所作り
花輪	男性	37	若者や子育て世代が気軽に公園で体を動かせる環境を整えてほしい。（バスケットコートなど併設）

(4) 商業施設に関すること

地区	性別	年齢	内容
十和田	男性	15	ハミングロードで結構空き店舗が目立っているからそこを何かしら使ってほしいなと思ってます。後は家だけ建てないで色んな店とかを開いてほしいです。

花輪	その他	16	遊べるところが少ない。駅前から高校までの道がもっと賑やかになってほしい。
花輪	男性	16	お店を増やしてほしい。
十和田	女性	17	大型商業施設を建設してほしい。
花輪	男性	17	大型ショッピング施設やスシローやマックなどのチェーン店。若者が集まりやすい場所。
十和田	男性	17	商業施設など若者が住みたいと思えるような場所や制度を充実させるとこれからより良い街になると思う。
尾去沢	男性	17	大きな商業施設。子どもから高齢者にとって役に立つ施設がほしい。
尾去沢	男性	17	スターバックスコーヒー、ドン・キホーテ、大型商業施設。子育てや高齢者福祉の充実。レジャー施設。
花輪	女性	18	居酒屋だけでなく若い人でも行きやすいご飯屋さんがほしい。ショッピングモールがほしい。
花輪	男性	18	ハミングロードの活気があまり感じないなと思いました。商店街の活気は街全体の雰囲気向上にも繋がって行くと思います。
花輪	男性	19	飲食店を作ることを期待したいです。
花輪	女性	20	居酒屋、カラオケを作してほしい。いろんな人と交流を深めたい。
尾去沢	女性	21	若者が遊んだり行きたいと思えるような場所や施設があると嬉しい、大館市に行かないと遊ぶ場所や食べる場所がない。空き家や潰れて使わなくなった施設(はなのわ市場)をもっと再利用してほしい、使えるはずなのに使わないのはもったいない。
花輪	男性	21	使用しているか不明な建物が多い(ハミングロードなど)。ほかの市にあるようなメジャーな施設が多い(飲食チェーンなど)。駅周辺の活気がない。映画館がほしい。ネットカフェ。パチ屋多すぎ。
十和田	男性	21	飲食店、飲食チェーン店の増加、大勢で食事を取れる店舗が限られているし、遅い時間まで営業をしている店舗がない
十和田	男性	22	駅前の発展。
花輪	女性	23	サイゼリヤやスタバ、タリーズコーヒーなどのような人気のコーヒーチェーン店があると人口が増えそう。盛岡市のようにアーケード街を盛り上げていけるとよさそう(カラオケや居酒屋、古着屋などを取り入れていくといいと思う。)
尾去沢	女性	23	若者が遊べる商業施設があったらいいなと思います。「鹿角って何も無いよね」って言われないまちづくりを期待しています。
十和田	男性	24	蒙古タンメン、マック、モス、ドンキホーテ、スターバックス、二郎系ラーメン、家系ラーメン。
十和田	男性	24	若者が楽しめる娯楽施設。
十和田	女性	25	活気のあるイベント開催。子どもも楽しめる商業施設がほしい。
十和田	男性	25	市内に飲食のチェーン店を誘致してほしい。ゲーム機器を取り扱う店舗を誘致してほしい。中古品の品ぞろえのいいリサイクルショップを建ててほしい。
八幡平	女性	26	ショッピングモールがほしいです。

十和田	女性	26	娯楽施設、コンビニ、チェーン店。
十和田	女性	28	飲食店やアパレルショップが増えればいい。市内で頻繁にコンサートが開かれればよい。
花輪	女性	29	ファストフード店やチェーン店が増えてくれると、ご飯に困らなくていいです。チェーン店が増えると、地元の飲食店が困るのかもしれませんが、値段、時間、場所、どれにせよ、正直子どもをつれて入りやすいお店、気軽に利用できるお店がどんどん減っているように思います。
花輪	女性	29	ショッピングセンター、頭のかたい年寄りの話ばかり優先しないで若者中心に意見を聞くべき!!! 高速道路が通っているので、みんなが寄りたと思う場所をつくる…今流行りのスーパー、ショッピングモール。
八幡平	男性	30	普段買い物や外食する為に市外へ行くことが多い。(マック、ミスド、ユニクロ、映画など)若者が住みやすい町づくりを頑張ってください。
花輪	女性	32	老若男女を問わない商業施設がほしいです。鹿角市には日頃のストレスを発散させたり、リフレッシュする為の施設の無さを感じています。花輪のカラオケもなくなってしまったので、大人と子どもが一緒に空間で遊べる所がなく寂しいです。ROUND-1のような施設があれば、ボーリング、カラオケ、ゲームセンター、スポーツ等で遊ぶことができますし、地域の方々との交流も増えると思います。 高速道路も近くにあり利便性はいいので、鹿角市民だけでなく、県内外からの集客力も高いと思います。駅から公共交通機関を利用してもらえれば鹿角市もより活気づくのではないのでしょうか。
花輪	女性	34	店がない。
花輪	男性	34	先の選択式で私は鹿角市から出るつもりと回答したが、その最たる理由は市政・市議会への不信感である。前市長の談合では市内指折りの大企業が市と蜜月だったことの証拠になった。関市長のパワハラ問題はまだはっきり黒となったわけではないが、パワハラに時間と金をかけているのが非常に残念である。関市長も旧児玉体制の打破を期待されて当選されたであろうに何の改革もなく残念だ。極めつけは市議にもパワハラ疑惑があるのに調査しないという点だ。自分たちに都合の悪いことには動かないくせに、道の駅問題始め、関市長については鬼の首をとったように責め続けて、これでは国政の野党と一緒に対案を示さず否定するばかりで不信感しか得ない。 個人的な話だが、県外の女性と結婚しいつかは鹿角市を離れて、そちらへ移住するつもりである。大きな産業もない、遊ぶところもない、子どもの選択肢になる学校も少ない、土建屋の社長だけが大きな家を建てる、市政は停滞の一途ではこの町に期待はできないからだ。 このアンケートも私の声も果たして何人の市役所職員、議員に届くのか甚だ疑問である。届いたところで何が変わるのかと期待もしない。生まれ育ったこの町の自然・風景は好きだが、それだけではこの町で豊かな暮らしはできない。
尾去沢	女性	34	娯楽が少ない。自然が豊かでアウトドアなアクティビティが充実しているのは

			評価できるが、すこしはボーリング、カラオケ、ゲームセンターのような屋内娯楽施設があったらいいと思う。スポーツ用品や服は、都市部まで買い物に行っているため、市内で済ませられたらいいと思う。
尾去沢	男性	36	娯楽施設の拡充と有名人や企業団体などのコラボ事業(ガンダム、ポケモン、v チューバーなど)。
花輪	男性	37	飲食店や娯楽施設が少ない。
花輪	男性	37	飲食店などが少ない。
花輪	女性	38	子どもの物を買える場所、子ども達だけで遊べる場所、雑貨、服などを買える大きい商業施設がほしい。チェーン店の飲食店がほしい。(ココス、すき家、マクドナルドなど)
花輪	女性	39	地域の活性化になるし、高速道路のインターチェンジが近くにあるので、商業施設を誘致してほしい。
十和田	男性	39	若者が集える場所、ファストフード店、ドンキホーテ等の施設がほしい。大館市にお金を落としたい

(5) その他

地区	性別	年齢	内容
花輪	男性	17	市長の問題が続いた、市民として恥ずかしいので、二度と無しにしてほしい。
花輪	女性	18	農道にある電球の交換を早くしてほしいです。電球が切れてから半年以上経ちます。そこをよく通学路にしておりますが、電球がないため対向車が見えなく不便です。これから吹雪になった時はもっと危険性が上がると思います。早い電球の交換をおねがいします。
十和田	女性	23	夜の街灯を増やしてほしいです。慣れた道でも真っ暗でたまに怖いときがあります。
十和田	女性	24	市長のパワハラばかりしないで、足の引っ張り合いを辞めて、みんなで協力して鹿角市を良くすれば良いと思います。
十和田	女性	25	税金が高い。
十和田	女性	26	減税。
十和田	女性	27	ドッグラン作ってほしいです。
花輪	男性	27	ガス代がとても高いとを感じるので補助がほしい。
八幡平	女性	29	もう少し動物に優しい市になってほしい。動物を外で飼ったり避難去勢してないなど、昔の知識しかない人も多い。市で周知したり、高齢者の自宅にヘルパーさんや相談員さんが行った時に、トイレ等掃除されていない・多頭飼育になっている…などの状況があった場合どこにお知らせして解決していくのか等体制を作してほしい。多くの自治体で地域猫や保護動物の体制が作られたり取り組まれているのに鹿角市は遅くて古いなと思ってしまいます。
花輪	男性	29	税金高すぎる。
尾去沢	男性	32	最近のメディアを見ているから、市長の印象が悪く見える。また、前市長の不祥

			事があったにもかかわらず、議員の言動には前市長の息がかかっているかのような印象を受ける。市長のみならず、市の職員でさえ、住んでいる地域によって人事が決定しているという噂を聞くがよくないことだと思う。市外から立候補してきた現市長は、民意によって選ばれていることを忘れずに、議員や職員は市政を執り行ってほしい。
八幡平	女性	33	地域の行事が嫌で出て行く人も多いので、半強制ではなく希望制にしてほしい。
花輪	女性	34	クリーンな政治をしてほしい。市長・市議のもめごとは見えていて恥ずかしいです。
十和田	男性	35	市長や議員の皆様におかれては鹿角のために頑張っているように一見して思われますが、それでも市長や議員の周辺において市のため、市民のためではない偏見や私利私欲によった理解できない動き、考えが見受けられるように思います。個人の主張は自由ですが、果たしてその言動や問答は市民の理解を得られるものかどうか、今一度考え直してもらう機会を設けていただきたい。議員定数を減らせとは言わないが、いつまでその席にいてなんの仕事をしているつもりなのか理解できない方がいる。質を高めるよう頑張ってもらいたい。
尾去沢	男性	36	減税や補助金などの生活支援。
花輪	女性	36	市議会議員などにもっと若い人がいてくれた方がいい。
八幡平	男性	37	政治的派閥などに影響されず、本当に市の存続に必要な仕事、モノ、人を尊重していくこと。
花輪	女性	37	市議会が見苦しい。市長のやりたいようにやらせてみればいいのに。市長の実力を発揮する以前に潰しにかかれては、何もわからないじゃないか。この市議会（市役所職員も？）と市長の構図に関しては、心底がっかりした。田舎ってクソだなんて思った。うんざりだ。
花輪	男性	38	市長の事案などの情報が先行し、他の市町村の知り合いと交流しても「鹿角市大丈夫？」と心配されるばかりです。もう令和なので、古い体制やしきたりにとらわれず、市民みんなが住みやすいまちになるように、早急に市政を見直してほしいと強く願います。もちろん自分自身も市政任せせず、鹿角市ためにできることをがんばりたいと思っています。
十和田	女性	39	官製談合などの不正を市長はしないでほしい。
花輪	女性	39	市議会議員の働きぶりが全く伝わってこない。定年制を設けるべきだし、若い人がどんどん政治に興味持てるように 頭を使って考えるべき。このままじゃいずれ鹿角市は消滅するだろうから。 市長糾弾する暇があったら そっちの方に頭を使えばいいのに。情けない。
花輪	男性	39	税金上げないでほしい。
花輪	男性	無回答	物価高のご時世でプレミアム付き商品券の取り組みをしてほしい。

資 料

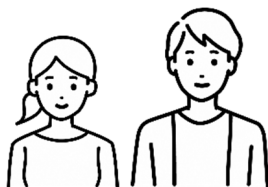
令和 6 年度若者アンケート回答票

鹿角市若者アンケート

紙による回答用

はじめに

- 1 このアンケートは、鹿角市からお願いしています。
- 2 名前は聞きません。どなたが答えたか、わからないようになっています。
- 3 調査結果は、鹿角市の若者のための取組みに役立てます。



約5分で終了します。
答えたくない質問は飛ばしても大丈夫です。

若者の声を届けよう！

二次元コード



※インターネットによる回答の方はこちら →→→

あなた自身について、おうかがいします

問1 令和6年10月1日時点の年齢をお答えください。

歳

問2 性別をお答えください。

1 男性

2 女性

3 その他（答えたくない・わからない）

問3 住んでいる地区をお答えください。

- | | | | |
|-------|-------|-------|------|
| 1 八幡平 | 2 尾去沢 | 3 十和田 | 4 花輪 |
|-------|-------|-------|------|

問4 鹿角市に住んで何年ぐらいになりますか。(通算)

- | | |
|-----------|------------|
| 1 1年未満 | 4 10～20年未満 |
| 2 1～5年未満 | 5 20年以上 |
| 3 5～10年未満 | 6 該当しない |

問5 現在の状況をお答えください。複数に該当する場合は主なものをお答えください。

- | | |
|--------------------|----------------|
| 1 高校生・学生 | 4 専業主婦(夫) |
| 2 正社員(自営業を含む) | 5 無職(求職中の人を含む) |
| 3 非正規雇用(パート・アルバイト) | 6 その他 () |

問6 現在お住いの家族構成についてお答えください。(選ぶのはいくつでも)

- | | |
|----------------|-----------|
| 1 父母 | 5 子ども |
| 2 きょうだい | 6 同居人はいない |
| 3 祖父母 | 7 その他 () |
| 4 配偶者・パートナー・恋人 | |

定住意識について、おうかがいします

問7 あなたは今後、鹿角市に住み続けたいと思いますか。

- | | |
|--------------|-----------|
| 1 住み続けたい | 3 市外に移りたい |
| 2 一度出て帰ってきたい | 4 わからない |

問8 問7で1・2と回答された方におうかがいします。鹿角市に住み続けたい、一度出て帰ってきたいと思われる理由は何ですか。(3つまで選択)

- | | |
|---------------|--------------|
| 1 住み慣れているから | 5 地域に魅力があるから |
| 2 持ち家や土地があるから | 6 その他 |
| 3 家族や親族がいるから | 〔 〕 |
| 4 仕事があるから | |

問9 問7で2・3と回答された方におうかがいします。鹿角市外に移りたいと思われる理由は何ですか。(3つまで選択)

- | | |
|------------------|--------------|
| 1 暮らしにくいから | 5 地域に魅力がないから |
| 2 市内に家族や友人がいないから | 6 その他 |
| 3 市外で進学や就職をしたいから | 〔 〕 |
| 4 転勤があるから | |

鹿角市の魅力と課題について、おうかがいします

問 10 あなたが、友達などに自慢できる鹿角市の誇り、魅力は何ですか。(3つまで選択)

- | | |
|--------------|------------|
| 1 子育て・教育環境 | 8 まちの賑わい |
| 2 医療や福祉の充実 | 9 魅力ある就労環境 |
| 3 買物や交通の利便性 | 10 豊かな自然環境 |
| 4 地域コミュニティ活動 | 11 その他 |
| 5 文化・芸術活動 | 〔 〕 |
| 6 スポーツ活動 | |
| 7 安全・安心な生活環境 | |

問 11 あなたにとって、現在の鹿角市に不足しているものは何ですか。(3つまで選択)

- | | |
|--------------|------------|
| 1 子育て・教育環境 | 8 まちの賑わい |
| 2 医療や福祉の充実 | 9 魅力ある就労環境 |
| 3 買物や交通の利便性 | 10 豊かな自然環境 |
| 4 地域コミュニティ活動 | 11 その他 |
| 5 文化・芸術活動 | 〔 〕 |
| 6 スポーツ活動 | |
| 7 安全・安心な生活環境 | |

問 12 鹿角市にあるもので、あなたが「将来に残したいもの」は何ですか。(行事、場所、食べ物など、自由に書いてください。)

若者の活躍促進について、おうかがいします

問 13 あなたは、市政に若者の意見が反映されていると思いますか。

- | | |
|---------------|----------------|
| 1 かなり反映されている | 3 あまり反映されていない |
| 2 ある程度反映されている | 4 ほとんど反映されていない |

問 14 あなたは、市の取組みについて意見を伝えたいと思いますか。

- | | | |
|--------|--------------|---------|
| 1 伝えたい | 2 伝えたいとは思わない | 3 わからない |
|--------|--------------|---------|

問 15 <<問 14 で「2 伝えたいとは思わない」を選択した方のみお答えください。>>
その理由は何ですか。(3つまで選択)

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1 市の制度や施策をよく知らないから | 4 伝えても反映されないと思うから |
| 2 特に意見はないから | 5 伝えるのが面倒だから |
| 3 伝え方がわからないから | 6 その他 |
| | () |

問 16 あなたが日常的に情報収集に利用する情報ツールはどれですか。(3つまで選択)

- | | |
|---------------------|---------------|
| 1 Web サイト (ホームページ等) | 7 YouTube |
| 2 Instagram | 8 テレビ・ラジオ |
| 3 LINE | 9 新聞・情報誌 |
| 4 X (旧 Twitter) | 10 広報かづのなどの市報 |
| 5 Facebook | 11 クチコミ |
| 6 TikTok | 12 その他 () |

問 17 あなたは、学校や職場以外の人と交流する機会がありますか。

- | | | | |
|--------|--------|---------|--------|
| 1 よくある | 2 少しある | 3 あまりない | 4 全くない |
|--------|--------|---------|--------|

問 18 《問 17 で 1 よくある・2 少しある・3 あまりない）を選択した方にお聞きします。》
あなたは、ここ 2～3 年で、学校や職場以外の人とどういう交流をしましたか。
（3 つまで選択）

- | | |
|-------------------|------------|
| 1 文化・芸術活動（鑑賞を含む） | 6 国際交流 |
| 2 スポーツ活動（観戦を含む） | 7 ボランティア活動 |
| 3 観光・自然体験（キャンプなど） | 8 その他 |
| 4 地域行事（祭りなど） | 〔 〕 |
| 5 地域活動（清掃、防災など） | |

問 19 あなたは、学校や職場以外の人とどういう交流をしたいですか。（3 つまで選択）

- | | |
|-------------------|------------|
| 1 文化・芸術活動（鑑賞を含む） | 6 国際交流 |
| 2 スポーツ活動（観戦を含む） | 7 ボランティア活動 |
| 3 観光・自然体験（キャンプなど） | 8 その他 |
| 4 地域行事（祭りなど） | 〔 〕 |
| 5 地域活動（清掃、防災など） | |

問 20 あなたは、こういった条件が揃えば学校や職場以外の人と交流したいと思えますか。(3つまで選択)

1 社会に役立つ

6 時間に縛られない

2 スキルが身につく

7 場所が近い

3 情報が得られる

8 お金がかからない

4 雰囲気が良い

9 その他

5 知り合いが多い

()

問 21 あなたは、未来の鹿角市を良くするために、どのような行動をしたいですか。(3つまで選択)

1 仕事を通じて貢献したい

6 わからない

2 家事を通じて貢献したい

7 その他

3 ボランティア活動に参加したい

()

4 地域の行事に参加したい

5 新しいビジネスを始めたい

最後に

鹿角市は、若者の皆さんと一緒に、未来に希望を抱いて暮らせるまちの実現を目指して、取組みを進めたいと考えています。鹿角市に求めることや期待することがありましたら、自由に書いてください。

アンケートはこれで終わりです。

最後までお答えいただき、ありがとうございました。

皆さんの意見は、鹿角市の若者のための取組みに活かしていきます。

同封の返信用封筒（切手不要）を使い、**11月15日（金）までに** ポストにご投函ください。

〈問い合わせ先〉鹿角市総務部政策企画課総合戦略室 電話：30-0201

令和 6 年度
若者アンケート実施結果報告書

令和 7 年 3 月
鹿角市総務部政策企画課総合戦略室
電話：0186-30-0201
FAX：0186-30-1122
E-mail：kikaku@city.kazuno.lg.jp